

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月28日
調査者名：羽田 一三男

要請番号 (013 - 03 - 0 - 04)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
中国	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語)	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 四川省科学技術庁 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) 涼山州畜牧局 (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 四川省西昌市 主要都市 (成都) から 550 Km 交通手段 (列車) で 12 時間		
	4) 事業内容及び予算 涼山州17市県の家畜生産、動物防疫、牧草および飼料の生産を管理し、牧畜業の促進を図る州の政府機関。獣医にかかるとる新技術の普及、牧畜・獣医に係る研究成果の普及等を行っている。局内には「草原ステーション」「牧畜ステーション」「動物防疫ステーション」があり、17市県の家畜防疫局の各ステーションを統括している。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 涼山州は以前牧畜が盛んな地域であったが、山間部の閉ざされた貧困地域にあり、他地域に遅れを撮っている。問題点も多く発生しているが、情報が少なく対処法を見出すことが出来ないでいる。動物防疫で言えば①家畜が病気になりやすい②家畜診断技術が遅れている③家畜の品種が悪いと考えられているがそれ以上の発想が出来ず、対処法も開発されていない。日本の家畜飼育の状況を知り、情報を出来るだけ増やし、現状を打開したいと希望している。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 局動物防疫アドバイザー (現地公用語)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 「動物防疫ステーション」に所属し同州の牧畜が抱える問題を解決するために、日本や海外の状況を紹介し、同州に応用できる研究成果を導入する。州内の牧畜面積は6万km ² 、360万戸農家、家畜総数は約1千万頭 (豚400万頭、牛130万頭、水牛26万頭、馬8万頭、羊470万頭) 肉類として36万t。牛のうち数%はヤクで、ヤクと羊は海拔2000m以上の貧困地域で暮すイ族が飼育している。原始的な牧畜を行っている地域がほとんどの同州において、流行病情報の収集、各県の防疫ステーションへの状況調査・助言、技術員への定期検診方法についての助言を担当する。知識と経験、工夫と発想で活動できることが望まれる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 獣医診断室、化学検査室、実験室、人工受精設備		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 2名: 獣医専門技術員 (獣医師に相当)、 経験10~20年、年齢30歳~40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記技術員の下に位置する技術員、年齢30歳前後	
7) 訓練すべき言語 (中国) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし (同時期に要請中の家畜飼育隊員と連携し、同じ配属先で活動予定)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (畜産学) 獣医師 実務経験		
生活	生活環境: 気候 () 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (60万 人) ・日用品: 価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □不足) ()		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月22日

調査者名：林田 学

要請番号 (028 - 03 - 0 - 05)			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary	○ 交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry		
	2) 勤務先名 (日本語) チャンパスック農林局畜水産課 (現地公用語) Livestock & Fisheries Section Dept.of Agriculture & Forestry/Champasack		
	3) 勤務先住所 チャンパスック県パクセー市 主要都市 (パクセー市内) から 1 Km 交通手段 (徒歩) で 0 時間		
	4) 事業内容及び予算 パクセー市での家畜 (牛・豚・山羊・犬等) の診療、血液検査等や伝染病の統計作成及び県内の畜産農家に対してワクチン接種普及指導を行う。予算 : 約60万円/年		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 検査部門での人材育成強化及び、正確な家畜の病気の把握と統計の整備及びそれらに係る後継者育成等を行うにあたり、アドバイザーとして今回のJOCVの要請がなされた。		
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Veterinary Technical Advisor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 畜産課の職員とともに、家畜 (牛・豚・山羊・犬等) の診療や血液検査等を行うと同時に、家畜診断技術の向上のための一つとして発生伝染病の統計作成を行い、今後の時期・分布的な病気発生に対しての傾向・対策等を職員に指導・助言する。家畜の一般的病気に対する診察・検査・治療・予防等の正確な知識・技術を必要とする。県下の家畜伝染病 (出血性敗血症、豚コレラ、ニューカッスル病、狂犬病等) 対策を行うにあたり、家畜農家 (農民) に対して、家畜衛生知識等の普及やワクチン接種の奨励を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、手術器具等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 8名、畜水産課職員、(30~40歳代) 獣医師 1名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 簡単な検査と手術はできるが技術レベルは低い	
		7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV12/1次隊 (家畜飼育) が同県ノンヒン牧場に勤務。(~2002.7)		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (25~40℃位) 任地の人口 (市内約7万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年3月13日
調査者名：中村範之調整員

要請番号 (031 - 03 - 0 - 11)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) サバ州獣医畜産局 (現地公用語) Jabatan Perkhidmatan Haiwan dan Perusahaan Ternak		
	2) 勤務先名 (日本語) 家畜疾病研究所 (現地公用語) Pusat Penyelidikan Penyakit Ternakan		
	3) 勤務先住所 サバ州コタキナバル市 主要都市 (コタキナバル市) から 6 Km 交通手段 (車) で 0.2 時間		
	4) 事業内容及び予算 サバ州獣医畜産局の管轄下にある家畜一般の疾病に関する研究所であり、家畜疾病の診断や予防及び食品検査を主な業務としている。病理学、ウイルス学、血清学、寄生虫学、血液学、毒性学及び食品検査の各部門がある。主に産業動物の疾病に関する各種検査と衛生学的指導を行っている。職員数27名、年間運営予算は約25万リンギット(約800万円)。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 配属先では、家畜疾病に関する病原体を検出するにあたり、臨床検査、解剖検査、病理学的検査及び生化学的検査を行っている。現在、家畜疾病に関与する病原細菌の検出・同定の迅速化と診断確度の向上のためにポリメラーゼ連鎖反応 (PCR) を利用したDNA増幅法の導入、活用を進めようとしているが、実際的な手法に関する経験と知識を有する獣医師がいないため、同分野に対する協力が求められ本要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinary Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先に搬入される動物は主に鶏、牛、水牛、山羊、アヒルなどの産業動物であるが、犬などのペット用動物、オランウータンといった野生動物が持ち込まれることもある。隊員は配属先研究部門にて実際にPCR法を用いて持ち込まれた動物の疾病病原検査を行う。また、その活動を通して同僚となる研究部門の獣医師に対して、サンプル準備 (DNA/RNAの抽出)、DNA増幅、アガロース電気泳動、産物の確認、病原の同定といった一連の過程について指導を行うことが求められる。そのためPCR法に関する実際的な経験のほか、疾病をはじめとする家畜衛生業務一般に関する知識が必要となる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クリーンベンチ1基、遠心機2基、DNA増幅装置1基、電気泳動装置1基、紫外線透過装置1基、画像撮影用カメラ1基、バイオフィトメーター1基、その他にマイクロピペット、各種試薬など。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) ・獣医師 (3名) ・職員 (24名)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研究部門の獣医師1名が主な指導対象者となる。	
	7) 訓練すべき言語 (マレイ* / 英語) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月～8月 雨期 11月～3月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (37万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月26日
調査者名：松尾 邦義

要請番号 (040 - 03 - 0 - 09)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, The Council for Technical Education and Voational Training(CTEVT)		
	2) 勤務先名 (日本語) ウッタルパニ技術学校 (現地公用語) Uttarpani Technical School		
	3) 勤務先住所 コシ県ダンクタ郡ウッタルパニ 主要都市 (ピラトナガル) から 90 Km 交通手段 (バス及び徒歩) で 5.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 CTEVTは、国内に9つの職業訓練校を持ち、農業・工業・商業・保健衛生等の職業訓練教育を目的とした組織である。ウッタルパニテクニカルスクールは農業・畜産分野において2年課程の普及員補要請コースと経験者対象の1年課程の普及員要請コースを運営している。その他農民を対象とした短期コースも実施。生徒数約170名のうち畜産コースの生徒84名。職員数45名のうちインストラクター16名。年間予算490万ルピー		
要請概要	1) 要請理由 (目的) これまで2代にわたる隊員の活動により、カリキュラム中での実習の強化のため家畜病理実習や新たな家畜飼養管理技術の導入、家畜クリニック及び獣医学実習室の運営管理改善がなされてきているが、その導入技術・改善点を定着させるためには隊員による継続した支援を地道に実施していく必要がある段階と判断されるため、今回の要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1 畜産コースにおける授業および実習 (血液検査、飼養管理技術、人工授精等) 2 家畜クリニック及び獣医学実習室の運営管理改善業務 3 地域農民への短期トレーニングの実施及び家畜診療 なお、対象家畜は主として牛、豚、水牛、山羊、鶏である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、オートクレーブ、遠心分離器、電子天秤、血球計算盤、蒸留水製造装置、人工授精器具一式 (液体窒素コンテナ含む) 等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 畜産コースには計5名の職員が勤務。うち2名は獣医師資格をもつインストラクター。2名はティーチングエイド。1名のアシスタントインストラクター。年齢は20~40才。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 普及員補要請コースの生徒は中等学校卒程度。同僚は獣医師資格を持っているものもおり知識レベルは高い。	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 実務経験		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯高山性) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (-2~25℃位) 任地の人口 (2万人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □不足) ()		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年4月23日
調査者名：松尾邦義（調整員）

要請番号（ 040 - 03 - 0 - 17 ）

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports
	2) 勤務先名 (日本語) トリブバン大学農学部 (現地公用語) Institute of Agriculture & Animal Science (IAAS), Vet Science Tribhuvan University
	3) 勤務先住所 主要都市 (Kathmandu) から 130 Km チトワン郡ランプール 交通手段 (飛行機とバス) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 IAASは1994年に設立されたネパールで唯一の獣医師養成学科(5年制)。獣医学科の教官数23名、内10名 (Vet. Doctor, Profesors)が現在活動しており、他の13名は外国で資格取得中。獣医学科学生数139名。同学部獣医学科の年間プロジェクト予算NRs 1.4 million (2002年)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) IAASの獣医部門の設立は1994年と比較的新しく、未だ獣医師養成のための機関として相応しいレベルに達していない。特に問題なのが単に知識の詰め込み型の教育である。教官の大部分が自分の資格を取ることに汲々とし、家畜疾病を扱う際の実技経験に乏しい。このような教官から指導を受け卒業していく人材も現場での臨床獣医としては質の低いものとなる。こうした環境を打破するものとして本要請が提出された。
	2) 隊員の地位 (日本語) 同獣医学科講師 (現地公用語) lecturer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 牛の保定、診察、投薬、静脈注射等の臨床検査技術をIAAS獣医学科教官及び学生に指導する。各牛に関する診察内容を的確に記録する習慣を植え付け、記録されたデータを根拠とした診療を行うといった臨床獣医師としての基本的な態度を養成する。技術の範囲(水準)としては定理、定説になっている診断方法を教授すればよく、先端技術は不要である。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 臨床の実習指導に必要な設備、器具は殆ど揃っている。
要	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) IAAS獣医学科の教官(profesors, veterinary doctors)。殆どが外国で資格を取得している。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 理論偏重の伝統を受け継いできた獣医学科教官及び学生。全員が英語を解する業務環境である。
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) かつてはUSAID, 世銀 (ハード面)、現在は広島大、大分大との教官相互派遣、現JICA獣医専門家による巡回技術指導。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 産業動物獣医師 実務経験5年程度
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (5~45 ℃位) 任地の人口 (9万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年12月24日

調査者名：宮下 陽二郎

要請番号 (046 - 03 - 0 - 04)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary Medicine	○ 交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 勤務先名 (日本語) 農業省コーディレラ地域事務所 (現地公用語) Department of Agriculture Regional Field Unit, Cordillera Administrative Region		
	3) 勤務先住所 ベンゲット州バギオ市 主要都市 (バギオ市内) から Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 農業省のコーディア地域 (マウンテンプロビンス、アブラ、アバヤオ、ベンゲット、イフガオ、カリंगाの6州) を管轄する地域事務所で、域内の地方自治体の農業担当者と連携し地域農家の総合的なサポートを主たる業務としている。畜産関連部門の2002年の予算は1千5百万ペソで5名の獣医師を含む22名が所属。(1ペソ=2.3円)		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同地域で発生する家畜疾病についてラボで収集サンプルを分析し原因の特定を行っているが、スタッフの技術的不足から原因の特定に至らないケースが発生しているため、この分野で技術的な指導を行える隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) コンサルタント (現地公用語) Consultant		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 管轄地域で発生し、原因がはっきりしない家畜の疾病について、現場で収集されたサンプルの分析をとおりて疾病の確定診断を行っているが、このプロセスにおいてスタッフに対し技術指導及びアドバイスを行うことが求められている。また、現場での巡回疾病診断を行い、原因の特定、治療及び、予防指導などを行うと同時に、問題となっている狂犬病の対策への指導・助言が期待されている。主な対象動物は、山羊、カラバオ、鶏、豚、馬である。同事務所からは、本要請の他に家畜飼育隊員2名の要請が上げられている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、電子顕微鏡、PHメーター、ウエイトスケール他		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 配属先には獣医師5名を含む22名が勤務。 ラボ部門トップは獣医師で勤続15年。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 獣医師資格を有した職員が5名おり、家畜疾病に関する基本的な知識を有している。	
7) 訓練すべき言語 (英語*/イロカノ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 小型自動二輪免許		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月～5月 雨期 6月～10月 ・気温 (9~28℃位) 任地の人口 (約25万人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □不足) 。		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月28日
調査者名：久米 達哉

要請番号 (058 - 03 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ベトナム	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Thu Y	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) イエンソン県人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Huyen Yen Son
	2) 勤務先名 (日本語) 乳牛開発計画事務所 (現地公用語) Trung Tam Phat Trien Bo
	3) 勤務先住所 トゥインクワン省イエンソン県 主要都市 (トゥインクワン市) から 5 Km 交通手段 (車両) で 1/12 時間
	4) 事業内容及び予算 首都ハノイ市の北東150kmに位置するトゥインクワン省は、国民のカルシウム不足解消に向けた政府の方針 (全国乳牛増加計画) に基づいて、2002年5月ホルスタイン種700頭をオーストラリアから輸入。これを契機に同事務所をイエンソン県人民委員会内に立上げ、5農場を設置の上、乳製品の生産・開発に乗り出した。同事務所では子牛・排泄物 (堆肥用) の販売も行っている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国には固有種の乳牛が希少であるため、乳牛にかかる農場経営・管理、乳牛育成・増産等について専門知識・技術を持つ人材が不足している。飼料生産・薬品調達は独自に実施しているものの、疾病への対応、適正な交配期の判別及び衛生環境づくり、乳量の安定化に苦慮している。同事務所は、これら状況に鑑み、繁殖率・乳製品 (牛乳・チーズ・ヨーグルト等) 生産量の向上及び安定に向けて隊員を要請。他に家畜飼育の隊員を要請 (要請番号: 05803001)。
	2) 隊員の地位 (日本語) 所員 (現地公用語) Nhan Vien
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は、同事務所スタッフとともに農場を巡回しながら、以下のとおりプロジェクトの普及・啓蒙活動に協力する。 ① 疾病予防、定期診療等をとおした、飼育・繁殖管理にかかるアドバイス ② 基本的な農場管理・運営体制作りに係るノウハウ これらの活動は、状況に応じて同勤務先要請の家畜飼育隊員と協力しながら実施していくことが求められている。また、農場に泊り込みで牛の出産補助等に協力する場合もある
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各農場所在の設備 (鋤・鍬等の基本的な農具、計量器、シャワールーム等)
要	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) プロジェクト事務所員は、酪農・家畜に係る専門性を有していない。イエンソン県人民委員会副委員長が同プロジェクトの統括責任者を兼務している。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 各農場のスタッフの技術レベルは概して低い。 7) 訓練すべき言語 (ヴィエトナム) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特に無し。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯) 乾期 5月~12月 雨期 1月~4月 ・気温 (9~35 ℃位) 任地の人口 (? 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月28日

調査者名：近藤 康雄

要請番号 (283 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinaria	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 年度次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperative
	2) 勤務先名 (日本語) モング郡農業事務所 (現地公用語) District Agricultural Coordinator Office, Mongu
	3) 勤務先住所 主要都市 (モング) から 0.5 Km 西部州モング 交通手段 (徒歩) で 0.2 時間
	4) 事業内容及び予算 食料安全の促進、既存の農業資源の維持と改善、現金収入、雇用の創設、産業発展への寄与と農業製品の輸出拡大を目的としている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 西部州一部の地域において、平成13年頃から、家畜である牛の胸膜肺炎が流行しており、小規模農家に多大な影響をもたらしており、獣医不足の中、隊員による一般検診を含めた予防活動等が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinaria	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 郡獣医事務所内にある診療所、小規模な実験室、農村にてカウンターパートとともに業務を行なうことが期待されている。具体的な業務は次のとおり、1. 診療所における牛、ロバ、犬、猫等の一般診療およびオス犬の去勢手術、メス犬の卵巣除去・帝王切開等の外科的処置。2. 農村巡回による家畜の診療および牛の炭疽病、狂犬病等に関する農民に対する公衆衛生指導3. 実験室での牛の胸膜肺炎やダニ伝染性疾病等のサンプル分析。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 診療所、実験室、事務所及び顕微鏡等	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 1. District Veterinary Officer 2. Veterinary Assistants 17 ... j @@ N 20~30歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 周辺小規模農家
7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成11年から協力隊グループ派遣 (隊員5名) にて、農村地域開発プロジェクトを実施中。また、オランダ政府による予防接種ワクチンの配給		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 小型自動二輪以上
----	--

生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 (10-35℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足 ぎみ)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月26日

調査者名：伊藤 雅之

要請番号 (310 - 03 - 0 - 22)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ボリヴィア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) VETERINARIA	○ 交替	2	16年度2次隊
		1 代目	3	16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA			
	2) 勤務先名 (日本語) サン・ホセ牧畜協会 (現地公用語) ASOCIACION DE GANADEROS DE SAN JOSE (AGASAJO)			
	3) 勤務先住所 サンタクルス県サン・ホセ・デ・チキートス 主要都市 (サンタクルス) から 280 Km 交通手段 (電車、バス) で 8 時間			
	4) 事業内容及び予算 サン・ホセ・デ・チキートスを中心とした半径約50km内の周辺牧畜農家137戸の会員で組織される協会、 牧畜業者の業務向上のために有利になる活動を目的とし、日々の様々な問題に対処している。専門的助言、 畜産品の貯蔵、畜殺作業、家畜衛生の指導を行っている。年間予算は約1800米ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 会員からの強い要望で、人工授精の導入、家畜衛生、飼育に関する技術的助言のできる獣医師が必要とされて いるが、人材的・経済的問題により当地での雇用が極めて困難であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) VETERINARIA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・人工授精導入のための助言および技術協力。 ・家畜 (主に牛) の感染症などの疾病予防を含めた、衛生的飼育環境の整備と指導。 ・生産効率を高め、安定した品質で畜産品を供給するための技術指導。 上記に加え、家畜衛生検査所の設置が計画されており、ボランティアの助言を基に計画を進めたい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TOYOTA LAND CRUSER 1台、オートバイ (HONDA) 1台、ジープ (SUZUKI SAMURAI) 1台 人工授精精液運搬用保冷器			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 会長 (男性、60代、会長歴2年) 秘書 (女性、20代) 同僚 (獣医、男性、30代、経験2年) 運転手		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚および周辺牧畜農家約100戸	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 実務経験			
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (30℃位) 任地の人口 (13000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年4月29日

調査者名：鍋島 由美子

要請番号 (419 - 03 - 0 - 12)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
サモア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Veterinary Surgeon	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministry of Foreign Affairs		
	2) 勤務先名 (日本語) サモア動物愛護協会 (現地公用語) Samoa Animal Protection Society		
	3) 勤務先住所 主要都市 (アピア) から 5 Km アピア市アベレ 交通手段 (バス) で 0.3 時間		
	4) 事業内容及び予算 1994年に設立された白人を中心としたサモアのNGOであり、野犬・放浪犬、野良猫の駆逐や避妊・去勢手術を通して、正しい動物の飼い方の普及を目指している。協会は会長、事務官、会計1名ずつ、そして、サモア人スタッフ2名(運転手兼手術助手を含む)とボランティア獣医師3名で構成されている。年間予算は450万円。		
要請概要	1) 要請理由(目的) サモアには資格をもつ獣医師が少なく、また、配属先はNGOであり、資金力は弱く専門の獣医師を雇用することはできない。現在サモアにはサモア人の小動物臨床獣医師がいないが、配属先のプロジェクトに小動物臨床獣医師は不可欠であり、サモアの社会問題となりつつある野犬・放浪犬駆逐のため、隊員の派遣が望まれている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinary Surgeon		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 モバイル・クリニックで巡回し、配属先の運転手と共に犬猫の避妊・去勢手術や治療を行う。ローテーションにより、日本の援助で建てられたクリニックでの診療(大手術を含む)も担当する。また、手術や治療以外に、一般のサモア人や飼い主に対して、野犬・放浪犬駆逐のプログラムや適切な動物の飼い方に関する啓蒙教育プログラムの推進にも協力する。同僚との意思疎通や飼い主に対する説明は英語で行うため、中級以上の英語力(特に会話)が必要となる。避妊手術の経験が豊かな人材が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トラック(モバイル・クリニック)、手術器具(去勢・避妊などの外科手術のための器具は揃っている)		
	5) スタッフ/同僚(人数、地位、年齢層(例:30歳代)) 運転手兼診療助手: 30歳代男性 1名 事務: 40歳代女性 1名 獣医師: 40歳代女性 1名、30歳代男性 1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 なし
	7) 訓練すべき言語 (英語*サモア語) 語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 日本の草の根無償資金協力、JOCV、ニュージーランド人及びオーストラリア人ボランティア、国連ボランティア、ニュージーランド及びカナダの資金協力		
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師 実務経験2年程度	
生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月 ・気温 (19-32℃位) 任地の人口 (57,000人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月27日
調査者名：馬田英樹 調整員

要請番号 (040 - 03 - 1 - 11)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) Community Development Advisor	○交替	2	16年度2次隊
		1代目	3	16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 女性児童社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare			
	2) 勤務先名 (日本語) ダデルドラ女性開発支部 (現地公用語) Dadeldhura Women Development Office			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダンガリ) から 100 Km ダデルドラ郡アマラガティ市 交通手段 (ローカルバス) で 6~7 時間			
	4) 事業内容及び予算 ネパールの全75郡に配置された女性開発支部のひとつ。女性のエンパワメントを促進するための活動を、関連機関と連携し、総合的に実施している。政府事業としては、PCRW (女性生業資金融資事業) があり、経済的・社会的自立を目指すプログラムを実施している。2002/2003年度の政府予算は、約30万円 (事業実施にかかる予算)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同配属先では、女性を対象としたPCRW (所得向上を通じて組織化を促進を実施する事業) のほかに、最貧困層を対象としたジェンダー平等のためのプログラムがUNDP支援で開始した。隊員は、貧困層の女性の組織化を促進し、女性グループのニーズに沿ったプログラムを関連機関と連携しつつ企画・提供し、女性のエンパワメントプログラム実施のための助言を行う。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 女性フィールドワーカー (現地公用語) マヒラ・カリヤカルタ			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 情報にアクセスできず、これまで見過ごされがちであった最貧困層を対象とした、ジェンダー平等のためのプログラムが開始し、従来のPCRWも継続されている。これらの事業において、女性の組織化を積極的に促進するための村回りから、組織化のためのトレーニング、女性グループが必要とするプログラム (識字教室や衛生啓蒙普及、所得向上事業等) の企画・実施を、配属先スタッフと担当する。女性グループのレベルに合わせたトレーニング・イベントの企画 (イラストやディスカッションの多用など) が特に期待される。実施にあたり、必要に応じて関連政府機関やNGOとの調整も行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Wiindowsコンピューター2台			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) スーパーバイザー1名、女性フィールドワーカー6名 (年齢30~50歳代、経験10~25年程度)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 女性フィールドワーカーならびに村落部の女性	
		7) 訓練すべき言語 (ネパール語) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) UNDPからの予算援助あり				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性			
生活	生活環境: 気候 (温帯) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・ 気温 (0~35 ℃位) 任地の人口 (2万 人) ・ 日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月29日

調査者名：村松 英美

要請番号 (052 - 03 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Community Development	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 住宅プランテーション基盤省 (現地公用語) Ministry of Housing and Plantation Infrastructure
	2) 勤務先名 (日本語) ネゴンボ市役所 (現地公用語) Negombo Municipal Council
	3) 勤務先住所 主要都市 (コロンボ) から 45 Km ガンパハ県ネゴンボ市 交通手段 (バス) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 低所得者居住地域における生活水準向上のための開発計画および住民参加型による計画実施。隊員は省内設置のJOCVユニットに配属され、開発プログラム (インフラ改善、収入向上、保健衛生、栄養改善、環境改善など) や小規模融資、女性のための職業訓練などに携わる。JOCVユニットの年間予算は約65万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 前任者と同様に今隊員もJOCVユニットからフィールド・アドバイザーとしてコロンボ市役所へ派遣され、市役所管轄地域における住環境整備事業、廃品分別回収、環境教育プログラム、コミュニティ施設の運営支援、低所得者に対する収入向上プログラムへの継続的な協力と強化、定着が期待されている。 年間予算はコロンボ市役所とJOCVユニットからの配分を合わせて約25万円。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Dev. Advisor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1) 低所得者および不法居住者地域であるレイバーレーン (主に市役所の労働者が居住) における住宅再開発計画における関係諸機関間の調整役としての役割を果たす。2) 市役所管轄地域におけるゴミ軽減計画の各種プログラム (廃品分別回収・環境教育等) における助言、啓蒙活動を実施する。3) 公民館で開催する各種プログラム (幼稚園、裁縫教室等) の運営支援を行う。4) 海岸沿いの低所得者地域を対象とした所得向上プログラム (ペーパー・リサイクル、貝殻細工等) を活性化させる。いずれのプログラムにおいても市役所や関係諸機関との連携促進をはかり、住民 (組織) 主体で活動することが望まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所内の事務機器 (電話、ファックス、コピー機、コンピュータ、プリンター) 業務車両 (JOCVユニット<シニア隊員1名、一般隊員9名、一般短期隊員1名>で一台を保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) Public Health Inspector (男性1名、40歳代) Community Development Assistant (女性1名、20歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民 市役所スタッフ プログラムに関係する公的機関・NGOのスタッフ
		7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) かつてUNICEFが市役所を通じて市の開発を行ったが、当時の関係者は現在開発分野を担当していない。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (開発系) 社会経験 3 年程度
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11 月～ 3 月 雨期 5 月～ 9 月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (148000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月28日
調査者名：米里吉則

要請番号 (055 - 03 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Community Development	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発人間安保省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security
	2) 勤務先名 (日本語) ラムタコーン開拓地 (現地公用語) Lam Takhong Land Settlement
	3) 勤務先住所 ナコンラチャシマ県ラムタコーン郡 主要都市 (ナコンラチャシマ) から 100 Km 交通手段 (バス) で 2 時間
	4) 事業内容及び予算 土地無し農民、生活・営農不的確 (政治的・その他)、ダム建設等により移農を希望する者に対し、開拓地として土地を配分のうえ、農業を基盤とした自立を支援する。道路等基本インフラの整備、農業技術指導の他、婦人/青年等の組合活動の指導・支援、家内産業の育成・支援等を行う。本開拓地は1963年設置され、70村、9827世帯、住民39,446名が対象。職員数30名、03年予算約600万バーツ。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同開拓地は、40年前にナコンラチャシマ県ラムタコーンダム建設地域の住民の移住を主目的として設立された。住民はサトウキビ、とうもろこし、果樹栽培、酪農を中心とした農業を生活基盤としているが、土壌が痩せており、安定した農業外収入源の確立を目指して農村婦人グループ等各種グループの組織化とその運営により、家内工業振興/農産物加工品生産/工芸品開発等、村毎の特産品の開発・組織の育成を目指している。今後、事業の改善/拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法/技術の導入を期待して隊員の要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Development Coordinator
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 5村を対象として巡回しながら、開拓地内の各種職業グループ (農業・農業外) の収入源確保のための組織育成・生産指導・生産物の品質向上・市場開発までにいたる各事業の計画立案/講習会開催/各機関との連携・調整等を主要業務とする。個々の分野の技術については、在住技術者 (職人等) や関係政府機関、地元住民ボランティア等の人材を活用することが望まれるため、隊員自身に高い技術力は求めないが、地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場動向/農民の潜在能力等を総合的に観察/判断し、現地に適した可能性を見出す幅広い視野と具体的な計画として纏められる企画力が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows)、事務所備品等
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 村落開発普及員、男性、40歳代
6) 指導対象者の技術レベル、年齢 開拓地内農村各職業グループ。 20~50歳前後。小学校卒程度。	
7) 訓練すべき言語 (タイ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 8年前に米平和部隊 (森林) が活動していた。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 小型自動二輪以上
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (39,446 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月28日
調査者名：米里吉則

要請番号 (055 - 03 - 1 - 04)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Community Development	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発人間安保省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security		
	2) 勤務先名 (日本語) バンクルアット開拓地 (現地公用語) Ban Kruat Land Settlement		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ブリラム) から 69 Km ブリラム県バンクルアット郡 交通手段 (バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 1959年設立。同開拓地は、土地無し農民、スラム住民、自然災害で家を失った人等を対象に、開拓地として土地を配分、農業を基盤とした住民の自立支援に向けて、道路等基本インフラ整備、農業技術指導の他、女性/青年等の組合活動支援、家内産業育成指導など開拓地住民の職業開発、社会福祉事業を担っている。バンクルアット開拓地は、9郡、111村、12,007世帯 (74,089人) を対象。職員数24名、年間予算約400万バーツ。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同開拓地の住民は、主に米、ゴム、さとうきび、キャッサバ、果樹を中心とした農業を生活基盤としているが、年間収入が14000バーツ/人に満たない貧困層の出稼ぎによる地域社会の疲弊が生じている。そのため、安定した収入源の確立を目指して、複合農業推進の他、女性/青年/農民等各種グループの組織化と運営を行うことにより、家内工業/食品加工品(菓子作り等)/手工芸品等、地域の特産品を開発・育成する。今後の事業の改善・拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法の導入を期待されて隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Development Coordinator		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主に農村の女性/青年/農民を対象にグループ化を図り、家内工業振興/農産物加工/手工芸品生産等による収入源の可能性の検討・組織化を行う。また、既存の各種職業グループに対しては、その生産指導から組織の育成・強化、販路開拓までの調査/企画/調整/実施を担う。個々の技術については、在住技術者や関係政府機関、NGO、地場企業等の人材を活用した連携活動も望まれるため、隊員自身に技術は求めないが、地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場動向/開拓地住民の潜在能力等を総合的に観察・判断できる幅広い視野と、具体的な計画として取り纏められる企画力が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows)、事務所備品等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 村落開発普及員、男性、40歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 開拓地内農村各職業グループ。 20~55歳前後。小学校卒程度。	
7) 訓練すべき言語 (タイ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 12年前にドイツボランティア (家畜) が活動していた。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 小型自動二輪以上		
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・ 気温 (15~35℃位) 任地の人口 (74,089人) ・ 日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月28日

調査者名：米里吉則

要請番号 (055 - 03 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Community Development	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発人間安保省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security
	2) 勤務先名 (日本語) クンタレー開拓地 (現地公用語) Khun Thale Land Settlement
	3) 勤務先住所 主要都市 (スラタニ) から 8 Km スラタニ県クンタレー郡 交通手段 (バス) で 0.25 時間
	4) 事業内容及び予算 1943年設立。同開拓地は、土地無し農民、スラム住民、自然災害で家を失った人等を対象に、開拓地として土地を配分、農業を基盤とした住民の自立支援に向けて、道路等基本インフラ整備、農業技術指導の他、女性/青年等の組合活動支援、家内産業育成指導など開拓地住民の職業開発、社会福祉事業を担っている。同開拓地は、2郡、8村、1,393世帯(約9000人)を対象。職員数10名、年間予算約500万バーツ。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同開拓地の住民は、主にゴム、ヤシ油、果樹、家畜飼育(食肉)を中心とした農業を生活基盤としているが、年間収入が32000バーツ/人に満たない貧困層の出稼ぎによる地域社会の疲弊が生じている。そのため、安定した収入源の確立を目指して、複合農業推進の他、女性/青年/農民等各種グループの組織化と運営を行うことにより、家内工業/食品加工品(菓子作り等)/手工芸品等、地域の特産品を開発・育成する。今後の事業の改善・拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法の導入を期待されて隊員の要請となった。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Development Coordinator
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主に農村の女性/青年/農民を対象にグループ化を図り、家内工業振興/農産物加工/手工芸品生産等による収入源の可能性の検討・組織化を行う。また、既存の各種職業グループに対しては、その生産指導から組織の育成・強化、販路開拓までの調査/企画/調整/実施を担う。個々の技術については、在住技術者や関係政府機関、NGO、地場企業等の人材を活用した連携活動も望まれるため、隊員自身に技術は求めないが、地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場動向/開拓地住民の潜在能力等を総合的に観察・判断できる幅広い視野と、具体的な計画として取り纏められる企画力が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows)、事務所備品等
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 村落開発普及員、男性、40歳代
	7) 訓練すべき言語 (タイ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1979年に米平和部隊 (農業) が活動していた。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 小型自動二輪以上
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (90万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月28日
調査者名：米里吉則

要請番号 (055 - 03 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Community Development	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発人間安保省 (現地公用語) Ministry of Social Development and Human Security			
	2) 勤務先名 (日本語) パクチャン開拓地 (現地公用語) Pak Chan Land Settlement			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラノーン) から 83 Km ラノーン県クラブリ郡 交通手段 (バス) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 1974年設立。同開拓地は、土地無し農民、スラム住民、自然災害で家を失った人等を対象に、開拓地として土地を配分、農業を基盤とした住民の自立支援に向けて、道路等基本インフラ整備、農業技術指導の他、女性/青年等の組合活動支援、家内産業育成指導など開拓地住民の職業開発、社会福祉事業を担っている。同開拓地は、2郡、6村、998世帯(5,643人)を対象。職員数28名、年間予算約200万バーツ。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同開拓地の住民は、主にゴム、コーヒー、果樹を中心とした農業を生活基盤としているが、年間収入が19,900バーツ/人しかない貧困層の出稼ぎによる地域社会の疲弊が生じている。そのため、安定した収入源の確立を目指して、複合農業推進の他、女性/青年/農民等各種グループの組織化と運営を行うことにより、家内工業/食品加工品(コーヒー)/地域の特産品を開発・育成する。今後の事業の改善・拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法の導入を期待されて隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Development Coordinator			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主に農村の女性/青年/農民を対象にグループ化を図り、家内工業振興/農産物加工/手工芸品生産等による収入源の可能性の検討・組織化を行う。また、既存の各種職業グループに対しては、その生産指導から組織の育成・強化、販路開拓までの調査/企画/調整/実施を担う。個々の技術については、在住技術者や関係政府機関、NGO、地場企業等の人材を活用した連携活動も望まれるため、隊員自身に技術は求めないが、地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場動向/開拓地住民の潜在能力等を総合的に観察・判断できる幅広い視野と、具体的な計画として取り纏められる企画力が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows)、事務所備品等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 村落開発普及員、男性、30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 開拓地内農村各職業グループ。 20~55才前後。小学校卒程度。	
	7) 訓練すべき言語 (タイ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1994年からドイツボランティア (水産) が3年間、1995年から米平和部隊 (水産) が2年間活動していた。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (5,643 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年6月4日

調査者名：奥田征希

要請番号 (131 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Developpement des Communautés Rurales	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministère des Pêches Maritimes			
	2) 勤務先名 (日本語) ワリディア支所ウラッドユセフ村 (現地公用語) Delegation d'EL JADIDA, Sous-Delegation de Oualidia			
	3) 勤務先住所 エルジャディダ県ワリディア市 主要都市 (ラバト) から 250 Km 交通手段 (長距離バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 同支局は、エルジャディダ沿岸地域を管轄し、同地域の水産行政全般と海洋資源・漁港の管理等を行っている。この管轄下にある同支所は、ワリディアにある零細漁民組合の管理を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ワリディア市内にあるウラッドユセフ村でアサリ漁をしている女性たちの組合があるが、アサリを収穫する事と家事の毎日を過ごしている。近年アサリの漁獲高が減少しており、26名いた組合員も14名になり、意欲が低下している。そこで、女性たちの地位・生活向上、意識を高めるために、資源管理や健康問題についての啓蒙活動や識字教育の導入等を行っていくために隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Animatrice des Communautés			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 組合の女性たちを中心に、村に住む女性たちの地位・生活向上を目指し、意識と自信を持たせるために、 ①現在ワリディア支局内で行われている識字教育を立て直していくこと、 ②ワリディアの観光客をターゲットにし、現地の材料を使ってのお土産になる商品作り (手工芸等に興味があれば) ③保健衛生問題への取り組み (啓蒙活動)、④アサリ漁をしている人々への啓蒙活動 (資源管理・健康問題等) 等、まずは現地の人たちと一緒にあって、女性たちが何に興味を持ち、何が必要なのかを見出すことから始める。また、現地に適した可能性を見出す視野と、住民の生活に溶け込み何にでも挑戦する積極性と協調性が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 組合長 (20歳代、女性)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村に住む女性たち (16~30歳代)	
	7) 訓練すべき言語 (フランス語*、アラビア語) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性 大卒			
生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約1,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月4日

調査者名：本田和美/高橋恭子

要請番号 (227 - 03 - 1 - 01)				
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Community Development Officer	●交替	2 16年度2次隊	
		2 代目	3 16年度3次隊	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国土森林省 (現地公用語) Ministry of Lands and Forestry			
	2) 勤務先名 (日本語) 植林開発センター (現地公用語) Forest Plantation Development Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (クマシ) から 15 Km アシャンティ州エジス 交通手段 (公共バス) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 森林行政全体に関わる構造改革プログラムの一環として設立された国土森林省大臣直属の機関である。年間予算は約51万ドルである。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 世界銀行の援助により2000年から10年間の予定で実施されている森林行政全体に関わる構造改革プログラムに協力する。地域住民の参加による植林を促進することにより、木材資源の再生産及び住民参加型の村落開発プロジェクトによる地域の貧困削減をめざす。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Community Development Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 地域住民の参加によるプロジェクトに関する以下の業務を遂行する。 ①植林の普及に係る広報活動 ②森林資源を活用した収入向上に関連する村落開発プロジェクトの立案及び運営に関する業務 (例：ニーズの調査のための村人とのミーティング)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンター、コピー、FAX,			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例：30歳代)) ダイレクター1名、プロジェクトマネージャー1名、会計1名、秘書1名、助手1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 世界銀行が年間45万米ドルを支援				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 小型自動二輪以上			
生 活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月～3月 雨期 4月～10月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (20,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月23日
調査者名：坪内 君与

要請番号 (261 - 03 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Animateur des Communautés Rurales	●交替	2 16年度2次隊
		5代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省農村普及局 (現地公用語) Ministère de l'interieur
	2) 勤務先名 (日本語) トゥバクータ郡事務所 (現地公用語) Centre de l'Expansion Rurale Polyvalente de Toubacouta
	3) 勤務先住所 ファティック州フンジュン県トゥバクータ郡 主要都市 (ダカール) から 270 Km 交通手段 (車両) で 5 時間
	4) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・林業振興・女性の地位向上など複合的な事業を実施している。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同郡の村落部には女性・青年グループが存在するものの、資金不足、指導者不足により効果的な活動が実施できず、また、配属先も同様な状況であることから適切な支援が行えていない。村落部住民の生活改善を目指したグループ活動を支援する人材として協力隊員派遣の要請が出された。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Animateur des Communautés
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 担当地域の村民の生活上の問題点を調査し、生活向上のための現金収入増や生活改善について住民とともに模索し、村落全体の開発・発展に寄与する活動を行う。具体的には、(1) 村落部の女性グループなどを対象に開発系団体と連携した野菜栽培や食品加工の支援継続、余裕があれば (2) 養鶏、染色、洋裁などのうち隊員自身の持つ知識・技術を用いた活動を行う。なんでも興味を持ち積極的に行動する人物が望ましい。社会経験は問わないが、交渉能力、語学能力があった方がいい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (ステップ気候) 乾期 11月～6月 雨期 7月～10月 ・気温 (20-45℃位) 任地の人口 (3000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月31日

調査者名：島田 由紀子

要請番号 (261 - 03 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度2次隊
	(現地公用語) animateur des Communautés Rurales	●交替	2 16年度3次隊
		2代目	3 16年度1次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省農村普及局 (現地公用語) Ministère de l'Intérieur		
	2) 勤務先名 (日本語) クンペントゥーム郡事務所 (現地公用語) Centre d'Expention Rural Polyvalent de Koumpentoum		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダカール中心部) から 350 Km タンバクンダ県クンペントゥーム郡 交通手段 (乗り合いタクシー) で 7 時間		
	4) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、主要産業である農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行なっている。年間予算は約400000fcfa (約80000円)程度。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 郡内の婦人及び青年グループを対象に小さなプログラムのを提案し、配属先や住民と共にそのプログラムを運営しながら農村開発を手助けしていく。また、農業や保健分野での協力の可能性を調査する。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) animateur Rurales		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先と協議し、郡内の農村を設定し、配属先と巡回し農村開発の手助けを行う。技術的に専門的な知識は必要ないが、各種セミナーの企画・識字教室の開催・改良普及かまどの普及など様々なプログラムの企画と実施能力と、交渉のためのコミュニケーション能力が必要。また対象者のニーズに合わせた活動の紹介が行えるよう柔軟な対応力が期待される。またエイズなどの保健衛生啓発活動の展開も期待される。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 タイプライター、事務機、椅子		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 配属先所長 50歳代 1名 農業技官 40歳代 1名		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 郡内の住民や女性グループ		
生活	7) 訓練すべき言語 (フランス語※ ウォロフ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同事務所にピースコー1名 (環境教育) が配属されている。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 (ステップ) 乾期 11月～6月 雨期 7月～10月 ・気温 (20~45℃位) 任地の人口 (2,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月22日
調査者名：椿 みち子

要請番号 (279 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ブルキナ ファン	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1	16年度2次隊
	(現地公用語) Developpement de comunautés Rurales	●交替	2	16年度1次隊
		2代目	3	16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et du Cadre de Vie
	2) 勤務先名 (日本語) ムフン川湾曲部地方局 (現地公用語) Direction régionale de la Boucle de Mouhoun
	3) 勤務先住所 主要都市 (ワガドゥグ) から 230 Km ムフン県デドゥグウ市 交通手段 (バス) で 5 時間
	4) 事業内容及び予算 JICAの地方苗畑改修計画によって、地方苗畑と研修センターが改修され、5万本の苗木生産と職員・普及員や地域住民を対象とした研修や啓発活動が予定されている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) JICAプロジェクトにより、苗畑が改修されている。この苗木を効果的に普及し、環境保護への意識を高めるため、地域住民への啓発活動が必要である。そこで、地域住民グループをターゲットとし、啓発活動を行なうための人材を必要としている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及員 (現地公用語) Animater	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 地域住民によって自然・社会環境に適した植林や環境保護活動が行なわれるように、カンターパートや同地域に派遣される植林隊員と、地域を巡回し地域のグループに対しセミナーを開催したり、日常生活に密着した環境保護活動を企画、実施する。参加型開発手法の導入が期待される。また、他の地方局に配属されている植林及び村落開発普及員の隊員と情報や意見を交換しながら、活動を行なう。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年3月までにJICAの支援によって5万本の苗木の生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオ) が整備されている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 森林技官 30歳代 苗畑作業員 2名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが経験や技術は豊富
		7) 訓練すべき言語 (フランス*ジュラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償資金協力	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~43℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月25日

調査者名：玉井 健一

要請番号 (310 - 03 - 1 - 01)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	●交替	2 16年度2次隊
		2 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省NGO (現地公用語) Ministerio de Educacion, Cultura y Deporte		
	2) 勤務先名 (日本語) ヘスマリア地方促進センター (現地公用語) Centro de Promocion Rural "Jesus Maria"		
	3) 勤務先住所 コチャバンバ県コチャバンバ市及び周辺農村 主要都市 (コチャバンバ市) から 80 Km 交通手段 (バス) で 2 時間		
	4) 事業内容及び予算 カトリック教会が運営するNGOであり、コチャバンバ市内に本部、コチャバンバ近郊農村にセンターを持ち、センター周辺の農村住民の地位向上のため、畑の開墾、育苗、灌漑、女性の地位向上、住民の識字率・基礎教育の向上、基礎健康指導、幼児の保育等、様々な活動を行っている。年間予算は約4万ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同NGOの運営するセンターでは農村住民への指導者が慢性的に不足しており、地域住民への指導、教育も十分に行われているとは言えないため、今回の要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Asesor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ケチュア系の農民が数多く住んでいる貧困農村地域であり、同NGOの運営するセンターが地域農民の農業技術改良、初等教育に大きな役割を果たしている。隊員は月曜から金曜までセンター内の宿舎で生活し、農業分野について地域農民への指導助言等を行い、金曜の午後、コチャバンバ市内に戻る。土曜日午前中は教会内事務所で事務作業を行う。また、他職種隊員派遣の可能性についても調査を行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特別な機材はなし。センターと教会の通信手段として無線機有り。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 農業技師、大卒、40歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域農民	
7) 訓練すべき言語 (スペイン*、ケチュア) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員1名 (村落開発普及員、14年度1次隊) が活動中。クリスチャン・チルドレン・ファンドの援助が入っている。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境：気候 (冷涼) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 (0~25℃位) 任地の人口 (約3,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月15日
調査者名：吉永めぐみ

要請番号 (310 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	○交替	2	16年度2次隊
		1代目	3	16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) スクレ市役所 (現地公用語) Gobierno Municipal de SUCRE			
	2) 勤務先名 (日本語) スクレ市役所 第7区 (現地公用語) Gobierno Municipal de SUCRE (Distrito 7 Rio Chico)			
	3) 勤務先住所 オロベサ郡チュキチュキ集落 主要都市 (スクレ市) から 55 Km 交通手段 (集合タクシー) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 配属先は市役所として、堤防・小規模灌漑等の社会基盤整備や地域の行事を通じて地域住民の生活及び意識の向上を目指している。また、基礎的な保健医療及び生活指導などを行うことも事業の柱である。人間、社会、経済の開発強化を目標としている。年間予算は約20万ドル。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) スクレ市第7地区は温暖な気候と水資源に恵まれており、農業開発の潜在的可能性が高いが、農法改善・土壌改良・病害虫などに対する対策が出来ておらず、その環境は悪化している。隊員はこの現状を打開し、地域住民参加のもと農業環境改善及び農村地域の生活基盤を安定させることが期待される。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Asesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・農法、土壌改良、病害虫など農業改善全般に関する指導 ・地域の果物・野菜などの増産と品質向上のための指導 ・農業協同組合など、地域の組織化 その他、農業関連一般			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先市役所の設備一般			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 配属先責任者 (第7地区長) 30歳代 配属先農業専門家 30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農業専門家・農業実習生 地域住民	
7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊のボランティア活動歴あり				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農業系) 実務経験3年程度			
生活	生活環境：気候 (温暖) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (400 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 ☑悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☑不足ぎみ)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月24日

調査者名：吉永めぐみ

要請番号 (310 - 03 - 1 - 03)				
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	○交替	2 16年度3次隊	
		1 代目	3 年度 次隊	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) ONG			
	2) 勤務先名 (日本語) NGO団体フンダシオン・パソス (現地公用語) Fundacion PASOS			
	3) 勤務先住所 主要都市 (スクレ市) から 30 Km オロベサ郡モホトロ集落 交通手段 (集合タクシー) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 農村地域での調査の実施や技術移転、女性を主体とした小規模農業事業の実施などを行っている。2003年には活動地のモホトロ集落の市場建設プロジェクトにも参加。年間予算は15万ドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 村内の市場施設を活用し、周辺の村落の産品を扱ったマーケティングを行う。隊員は村民の組織化を図り、小規模事業や共同生産の普及を目指す。また、集落全体の生活向上を目標に助言を行う。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Asesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・ 経理、流通、保健衛生、広報などの助言 ・ 市場施設を活用したマーケティング ・ 小規模事業や共同生産の指導 ・ 婦人会活動のサポート			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先機材一般			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) NGO団体代表者 農業技術者 (40歳代) NGO団体コーディネーター (30歳代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 市役所の専門家 農業実習生 地域住民	
	7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
	条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 高専又は専門学校卒 指導経験 実務経験 5 年程度		
生 活	生活環境：気候 (温暖) 乾期 5 月～11 月 雨期 12 月～4 月 ・ 気温 (10~30 ℃位) 任地の人口 (300 人) ・ 日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足ぎみ)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年8月27日
調査者名：ドミニカ調整員

要請番号 (327 - 03 - 1 - 70)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
ドミニカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) RURAL DEVELOPMENT	○ 交替	2	16年度2次隊
		1 代目	3	16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) OFFICE OF THE PRIMEMINISTER			
	2) 勤務先名 (日本語) ドミニカ消防局 (現地公用語) FIRE & AMBULANCE SERVICES			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ロゾー) から Km ロゾー 交通手段 (市内) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 島内に5ヵ所ある消防署のヘッドオフィス。14台の消防自動車と2台の救急車を所有し、83名のスタッフが勤務している。年間予算はEC\$3,003,514 (=US\$1,112,413)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、同消防局では各地域を中心とした防災指導を実施しているが、地域の消防団に関するノウハウを身につけたスタッフがない。山村の多い同国において、初期消火技能訓練、防災啓蒙活動は非常に重要であり、日本の消防署や消防団のノウハウを取り入れ、地域住民、スタッフの指導を实践したい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 消防指導員 (現地公用語) FIRE INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同消防局が計画する各地域での防災指導において、日本の消防署、消防団のノウハウを紹介し、地域消防団の設立、運営に関する助言・指導を行うことが期待されている。隊員の配属先は首都にあるヘッドオフィスであるが、指導対象となるのは島内各地域にある山村である場合が多く、島内にある消防署施設を利用しながらの巡回指導となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 消防自動車 (日本製2台、その他12台) 消防ホース 救助ロープ等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) Sub-Station Officer Leading Fireman		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民 消防局スタッフ	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 本邦より中古消防車寄贈あり。署長、副署長はJICAの研修を受けた経験あり。			
	条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 消防官または 消防団経験5年程度		
生 活	生活環境：気候 (高温多湿) 乾期 12月～5月 雨期 6月～11月)・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (71,242 人)・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □不足))			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月19日

調査者名：峰岸征之

要請番号 (328 - 03 - 1 - 08)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Desarrollo Rural	○ 交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) コンスタンサ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de CONSTANZA
	2) 勤務先名 (日本語) コンスタンサ市役所 (現地公用語) Ayuntamiento de CONSTANZA
	3) 勤務先住所 コンスタンサ 主要都市 (サント・ドミンゴ) から 150 Km 交通手段 (バス) で 2.5 時間
	4) 事業内容及び予算 コンスタンサ市役所の年間予算はRD\$20,000,000(約US\$645,000)である。新市長により、環境、教育に重点がおかれた政策が進行中である。市役所職員は約100名。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同市は観光資源を有し気候もよく農業が盛んな地域であることから、一見裕福な町に見えるが、実際はラ・ベガ県で一番貧困層の多い町であり、南部地域などからの住民の流入により、中心部を包囲するように簡易住宅の貧民街がひしめき解決せねばならない問題は山積みである。過去の隊員派遣は教育分野についてのみであったが、市長からの公式レターをうけ、要請内容を精査した結果、今回の要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Tecnico
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同市ではINVI (国家住宅公社) と低所得者住宅建設プロジェクトを進行中であり、それらに附随するソフト面の支援としてもJOCVに期待がかかっている。隊員には、カウンターパートと共に市役所が選定したセルカード地区 (人口約22000人) にて行なわれているシングルマザーの自立支援、エイズやゴミ問題の啓発活動、識字教育等の村落開発活動への助言が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) Cercado地区コミュニティ組合長 30歳代 男性 同コミュニティ組合員 4名 30歳代 男性 コンスタンサ市社会開発局長 職員
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------

生活	生活環境：気候 (亜熱帯海洋性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (25 ℃位) 任地の人口 (6万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月18日
調査者名：風間 裕子

要請番号 (331 - 03 - 1 - 04)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
エクアドル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	○ 交替	2	16年度2次隊
		1 代目	3	16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Ministerio de Salud Publica			
	2) 勤務先名 (日本語) インバプーラ支局 (現地公用語) Direccion Provincial de Salud de Imbabura			
	3) 勤務先住所 主要都市 (キト) から 130 Km インバプーラ州イバラ市 交通手段 (バス) で 2.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 エクアドル北部インバプーラ州全域の医療厚生行政及び厚生省の同県の支局として、政策の立案、医療保健衛生の監督を行う。年間予算US\$786,745.63			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 厚生省においては、管轄地域の保健医療向上を目指しており、保健衛生に関わる様々な活動を行っている。これまでの活動を通じて、地域住民が、保健衛生に関して理解を深めているものの、十分な収入がないために、保健衛生に係る対策が講じられないことが判明した。このため、所得向上により保健衛生の向上、ひいては生活向上を図りたいとして、当該地域の産業 (農業・牧畜) の調査を行うための隊員要請がなされた。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Tecnico de desarrollo del campo			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同支局の技術部に配属となり、対象地域の農業、牧畜に関する基礎調査を行う。その上で、所得向上のためのプロジェクトや生活の改善に資するプロジェクト等の策定や実施を行う。なお、プロジェクトの実施に際しては、地域の住民組織と共に行うが、現在、住民組織は形骸化しているため、住民の組織強化や人材育成を行う必要がある。また、同配属先に保健師隊員も要請していることから、生活向上に係るプロジェクトの実施においては、保健師隊員との連携も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 同支局・技術部配属の栄養士。男性。30歳代。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 アンデス山岳地帯の農業・牧畜を生業とする地域住民	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV・看護師隊員3代派遣実績			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (標高3000m) 乾期 8月～10月 雨期 11月～7月)・気温 (10~20℃位) 任地の人口 (6千人 人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足))			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月24日

調査者名：大野 真

要請番号 (331 - 03 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	○交替	2 年度次隊
		1代目	3 年度次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 外務省認可NGO (現地公用語) Ministerio de Relaciones Exteriores		
	2) 勤務先名 (日本語) ケア・エクアドル (現地公用語) CARE INTERNACIONAL en el ECUADOR		
	3) 勤務先住所 モロナ・サンティアゴ州マカス市 主要都市 (キト) から 366 Km 交通手段 (飛行機) で 0.7 時間		
	4) 事業内容及び予算 1945年、発展途上国への支援を目的に米国にて創設された国際NGO団体。エクアドルでは、環境保全、村落開発、社会サービス向上などを目的に1971年に開設され、現在国内では、キト市、ロハ市、マカス市の3箇所に事務所を構える。配属先となるマカス事務所は、2000年から開始された「エクアドル南南協力」の母体事務所として2001年に開設された。「エクアドル南南協力」への予算は5年間で2,699万3,967米ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) エクアドル南部地域 (モロナ・サンティアゴ州、エル・オーロ州、ロハ州) を対象に2000年から開始された「エクアドル南南協力」は、生活インフラ整備 (保健衛生含む)、環境保全、地域社会向上を目的にケア・エクアドルを母体にその他4つの国内NGO団体によって開始された。村落部門では、森林保護のための環境教育と保健衛生に関する知識向上を狙いとして、先住民であるシュアル族に講習会を行っているが、保健衛生を専門とした技術者が存在しないため、今回の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Promotor Comunitario		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先が所在するモロナ・サンティアゴ州に多く点在する先住民 (シュアル族) 村落を巡回し、保健衛生向上に係る調査を行う。その結果を元に、父母を中心に啓発活動 (手洗いの励行等、基本的な生活習慣に係る活動) を行い、幼児の保健衛生観念向上を図る。また、児童の栄養改善のための講座や識字教育を行い、総合的に衛生状況を改善し疾患に対する予防策をとる。そのため、基本的な保健の知識、また、それを普及するためのプレゼンテーション能力が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 団体代表者 1名 事務所員 4名 技術者 9名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 周辺先住民 (シュアル族)
7) 訓練すべき言語 (スペイン、キチュア) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 南南協力資金としてUSAIDから年間40万米ドルの資金援助			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 (標高1,100m) 乾期 7月~12月 雨期 1月~6月 ・気温 (15~25℃位) 任地の人口 (約3万人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月4日
調査者名：長岡 幸恵

要請番号 (340 - 03 - 1 - 03)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
グアテマラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) DESARROLLO COMUNITARIO	●交替	2 16年度2次隊	
		3 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会投資基金 (現地公用語) FONDO DE INVERCION SOCIAL(FIS)			
	2) 勤務先名 (日本語) 山間部地域住民総合開発協会 (現地公用語) Asociacion Regional de Comunidades para el Desarrollo Integral Sostenible			
	3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラシティ) から 130 Km フティアパ県バレンシアロス・アノノス村 交通手段 (バス) で 3 時間			
	4) 事業内容及び予算 社会投資基金は同国農村地域の貧困撲滅のための財政援助機関。同基金の財政プロジェクトは健康、教育、インフラ整備、環境、上水道と多岐にわたる。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) フティアパ県の山間部には約40の村落が存在しており、県庁所在地のフティアパ市から1時間足らずではあるが、その生活レベルには相当な開きがある。住民たちは生活向上を目的としてFISの協力を得ながら自らNGOを結成し、様々な開発プロジェクトを実施している。現在WIDに焦点が当てられ、その活動の展開のために隊員の支援が求められた。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Capacitador de Desarrollo Com.			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員の活動の目標は女性の生活レベルの向上であり、女性グループ自らの力で現金収入を得られるようになることである。そのため活動としては、山間部の女性グループ巡回における料理やパン・手工芸指導をはじめ、保健衛生指導・野菜栽培促進・小中学校にての授業と多岐にわたる内容が考えられる。現在は現金収入の可能性のひとつとして、有機肥料作り・藍栽培・染色指導を行っている。隊員は同地に派遣後、広く存在するニーズの見極めを行い、活動を行う。物資不足の中での応用力、また十分な教育を受けていない女性を対象のため、根気強く活動できることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) NGO代表、60歳代、男性、FISの地域担当者		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 十分な教育を受けていない、地域の女性たち	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 14年度1次隊で家政隊員、14年度2次隊で村落開発普及員隊員が活動。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (3千 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月22日

調査者名：定免 茂昭 調整員

要請番号 (349 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ホンジュラス	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) DESARROLLO DE COMUNIDAD RURAL	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) SECRETARIA DE EDUCACION
	2) 勤務先名 (日本語) エル・パライス県教育委員会 (現地公用語) DIRECCION DEPARTAMENTAL DE EDUCACION EN EL PARAISO
	3) 勤務先住所 エル・パライス県グイノベ市 主要都市 (テグシガルパ) から 60 Km 交通手段 (バス) で 2 時間
	4) 事業内容及び予算 エル・パライス県全体の就学前教育から中等教育、成人教育に至るまでの政策・予算・人事を運営している。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国では農村部を中心として小学校での卒業率の低さが大きな問題となっており、基礎教育の改善が重点課題としてあげられている。このため2002年より同県内グイノベ地区をモデル地区として小学校教育のみでなく周辺環境まで含めた総合的な支援プログラムが開始されこれまで6名の隊員 (小学校教諭、幼稚園教諭、保健師、シニア隊員) が派遣された。隊員はこの中の周辺分野への支援を行う。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導主事 (現地公用語) Asistente Tecnico	
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 プログラム対象校は同国農村部での典型的な学校であり複式授業が実施されているため、生徒に十分な教育が実施できない現状にある。隊員は任地で実施されているプログラムメンバーとして他のメンバーである隊員や現地教員・生徒家族と連携・協力しながら対象校中心として、基礎教育に係る周辺環境 (課外授業・家庭環境・社会環境) の改善のための助言・指導や協力グループの取り纏め等に協力する。なお、同プログラムには現在グループリーダーであるシニア隊員の他、小学校教諭2名 (教員再教育・複式対応)、幼稚園教諭1名 (就学前教育)、保健師1名8学校・家庭保健) が活動している。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクター、パーソナルコンピューター (ウインドウズ機)。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 地区教育委員長ソイラ・アウロラ (40歳代) 他、約3名の指導主事 (30歳代) 及び各対象校2名程度の教員 (20~30歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校教諭 (高校卒) 及び生徒父母
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 一部他国の援助も入っているが、基礎教育分野での主援助機関はJICAである。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------

生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (6千 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物質 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月17日
調査者名：星川 精陽 調整員

要請番号 (358 - 03 - 1 - 01)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ニカラグア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) EXTENCIONISTA DE DSARROLLO RURAL	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) MINISTERIO DE RELACIONES EXTERIORES		
	2) 勤務先名 (日本語) ルーベンドリオ基金 (NGO) (現地公用語) FUNDACION RUBEN DARIO		
	3) 勤務先住所 マタガルパ県シウダ・ダリオ市 主要都市 (マナグア) から 90 Km 交通手段 (バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 1997年に創設されたNGO組織で、地域の貧困撲滅と生活環境の改善を目指す。外国政府と国際機関から供与された資金を原資に、地元裨益者と協力しながら、生産部門、環境部門、文化スポーツ部門、社会インフラ住居部門、企業部門のプログラムを企画、運営する。年間の組織運営費は4万2千ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 配属先は、創設当時から、農場の生産性を回復させることにより地域の農牧業を発展させようと、様々なプロジェクトを企画、運営してきた。現在、農業生産者が、環境に配慮しながら持続可能な農業を発展させるためのプロジェクトを企画、運営する際に、的確な専門的助言ができる隊員が必要とされている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 推進者 (現地公用語) PROMOTOR		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先の生産部門 (農牧業) 及び環境部門にかかわるプロジェクトの形成と運営に協力する。配属先の同僚 (農業技師) と農牧地を回り、環境の保護と回復に有効な実現可能なプロジェクトを企画したり、進行中の環境保護に関わるプロジェクトの調整を行う。また、生産活動が土地に与えるインパクトを診断し、地域住民に対して環境の保護と回復に関するワークショップを実施する。さらに、継続可能な農業技術を農民に広めることも期待されている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機1、コンピューター1、電話・ファックス等の事務機器		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 農業技師 (50、40、20歳代 各1名)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域の農民約200名、配属先農業実習生の120名	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本、カナダ、イタリア、ドイツ、フィンランド、オランダ、英国、米国、デンマーク、チリから資金協力 スペイン (スポーツ庁)、日本 (国連ボランティア)、イタリア (UVISP) からボランティア派遣			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 農業経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月)・気温 (30℃位) 任地の人口 (3万8千人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月21日
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 (364 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省生涯教育局 (現地公用語) DIRECCION GENERAL DE EDUCACION PERMANENTE DE M.E.C.
	2) 勤務先名 (日本語) 教育監督官事務所 (現地公用語) OFICINA DE SUPERVISION DE JOVENES Y ADULTOS DE CONCEPCION
	3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 340 Km コンセプション県コンセプション市 交通手段 (バス) で 5 時間
	4) 事業内容及び予算 教育文化省生涯教育局では、単位取得を目的とする普通教育以外に、生涯教育や特殊教育を必要としている若者や社会人を対象に、様々なプログラムを広く提供し、普及、展開している。教育文化省全体の年間予算は27,672,633,637ゲアラニー(約5億3千万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1999年6月から貧困撲滅計画の一貫として教育文化省生涯教育局は参加型農村開発プロジェクト (CIAC)を進めており、全国に展開するための基盤づくりとして、手始めに重点2県を指定し、その後さらにもう5県へと規模が拡大された。しかしながら、現在、活動が停滞気味であるため、地区担当の普及指導員と村落開発普及隊員の連携により、地域づくり、村おこし活動の再活性化とプログラムの効果的な展開を目指す。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TÉCNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、生涯教育局が展開しつつあるプロジェクトを効果的に進めるためのさまざまなアイデアを提供し、村のリーダーたちと共に模索し、生活向上と活性化をサポートする。隊員には、指導者の代表や各対象地区のリーダーと共に各種のプログラムを運営して行く積極性と緻密な企画力が要求され、また、村人と共に考える柔軟な発想が要求される。特に教育監督官事務所の所在地から北東へ36km離れたサン・ミゲル(主対象地区)他近隣の3地区を巡回し、貧困農民の生活改善や所得向上を目的とした活動も期待されている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所及び関連施設
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 教育監督官、女性 担当地区指導主事、女性2名 対象4地区のリーダー4名
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (36,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月16日
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 (364 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	○ 交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省生涯教育局 (現地公用語) DIRECCION GENERAL DE EDUCACION PERMANENTE DE M.E.C.
	2) 勤務先名 (日本語) 教育監督官事務所 (現地公用語) OFICINA DE SUPERVISION DE JOVENES Y ADULTOS DE ÑEEMBUKU
	3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 385 Km ニェンブク県ピラル市 交通手段 (バス) で 4.5 時間
	4) 事業内容及び予算 教育文化省生涯教育局では、単位取得を目的とする普通教育以外に、生涯教育や特殊教育を必要としている若者や社会人を対象に、様々なプログラムを広く提供し、普及、展開している。教育文化省全体の年間予算は27,672,633,637クアラニー (約5億3千万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1999年6月から貧困撲滅計画の一貫として教育文化省生涯教育局は参加型農村開発プロジェクト (CIAC) を進めており、全国に展開するための基盤づくりとして、手始めに重点2県を指定し、その後さらにもう5県へと規模が拡大された。しかしながら、現在、活動が停滞気味であるため、地区担当の普及指導員と村落開発普及隊員の連携により、地域づくり、村おこし活動の再活性化とプログラムの効果的な展開を目指す。
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TÉCNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、生涯教育局が展開しつつあるプロジェクトを効果的に進めるためのさまざまなアイデアを提供し、村のリーダーたちと共に模索し、生活向上と活性化をサポートする。隊員には、指導者の代表や各対象地区のリーダーと共に各種のプログラムを運営して行く積極性と緻密な企画力が要求され、また、村人と共に考える柔軟な発想が要求される。特に教育監督官事務所の所在地から南へ15km離れたイスラ・ウンブ (主対象地区) では、地域菜園と女性グループの活動を強化するため、野菜栽培の指導ができる隊員が期待されている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所及び関連施設
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 教育監督官、男性 担当地区指導主事、女性2名 農業普及員、男性
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 (0°40°℃位) 任地の人口 (25,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月16日

調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 (364 - 03 - 1 - 03)				
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) DESARROLLO DE LA COMUNIDAD RURAL	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省生涯教育局 (現地公用語) DIRECCION GENERAL DE EDUCACION PERMANENTE DE M.E.C.			
	2) 勤務先名 (日本語) 教育監督官事務所 (現地公用語) OFICINA DE SUPERVISION DE JOVENES Y ADULTOS DE CAAGUAZU			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 1783. Km カアグアス県カアグアス市 交通手段 (バス) で 3.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 教育文化省生涯教育局では、単位取得を目的とする普通教育以外に、生涯教育や特殊教育を必要としている若者や社会人を対象に、様々なプログラムを広く提供し、普及、展開している。教育文化省全体の年間予算は27,672,633,637グアラニー (約5億3千万円)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1999年6月から貧困撲滅計画の一貫として教育文化省生涯教育局は参加型農村開発プロジェクト (CIAC)を進めており、全国に展開するための基盤づくりとして、手始めに重点2県を指定し、その後さらにもう5県へと規模が拡大された。しかしながら、現在、活動が停滞気味であるため、地区担当の普及指導員と村落開発普及隊員の連携により、地域づくり、村おこし活動の再活性化とプログラムの効果的な展開を目指す。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) ASESOR TÉCNICO EN DESARROLLO COMUNITARIO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、生涯教育局が展開しつつあるプロジェクトを効果的に進めるためのさまざまなアイデアを提供し、村のリーダーたちと共に模索し、生活向上と活性化をサポートする。隊員には、指導者の代表や各対象地区のリーダーと共に各種のプログラムを運営して行く積極性と緻密な企画力が要求され、また、村人と共に考える柔軟な発想が要求される。特に教育監督官事務所の所在地から北へ70km離れたサン・フォアキン (主対象地区) 他近隣の3地区を巡回し、貧困農民の生活改善や所得向上を目的とした活動も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所及び関連施設			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 教育監督官、男性 担当地区指導主事、女性2名 主対象地区のリーダー、男性5名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象4地区のCIACリーダー及び村人たちが対象となるため、年齢構成は多様。リーダー以外は識字教育や基礎教育が必要な人も多い。	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン、グアラニー) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) インフラ整備に関し、メキシコ大使館の援助あり。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (16,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月30日
調査者名：栗田貴之調整員

要請番号 (431 - 03 - 1 - 03)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ミクロネシア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Rural Community Developer		2 16年度2次隊	
			3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) ヤップ州教育局 (現地公用語) Yap State Education Enterprising Department			
	2) 勤務先名 (日本語) 州立離島高校 (現地公用語) Outer Islands High School			
	3) 勤務先住所 ヤップ州ユリシー環礁ファラロップ島 主要都市 (ヤップ本島) から 170 Km 交通手段 (セスナ機) で 0.7 時間			
	4) 事業内容及び予算 本校はヤップ州離島に位置する唯一の高校であり全離島の生徒を対称に中等教育を行っている。1963年に設立され2003年6月現在スタッフ数は19名、生徒数は100名、年間予算は約23万ドルである。学校は州政府ならびにコミュニティーにより運営されている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 本校は学校経営が逼迫した状態にあり、教育教材の老朽化や慢性的な教師不足が問題になっている。この主な原因は、本校の実質的な運営母体であるコミュニティーについて、経済的基盤が脆弱であり学校経営のサポートが十全にできていないことにある。かかる状況下、コミュニティーの経済的發展を促し、学校の経営状態の健全化、教育施設の拡充を目指すべく、本件協力隊員が要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 学校運営アシスタント (現地公用語) School Management Assistant			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 (1) 本校の運営を支えるコミュニティーの潜在的な能力・資源を活かしながら、経済的發展を促す活動を実施する。具体的には、一次産業の育成や観光業の振興等、現金収入の手段を開発・定着させる。 (2) (1)の成果をふまえ、コミュニティーによる支援体制を強化し、本校の学校経営の健全化と教育施設の拡充を目指す。 (3) 本校は慢性的な教師不足の状態にあるため、可能であれば数学教育 (内容的には中学生から高校1年生のレベル) を行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター (マック機/LC575、iMAC)、プリンター、無線インターネット設備、コピー機、タイプライター			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 理科教師 40歳代 数学教師 40歳代 その他コミュニティーリーダー		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学校運営についての知識はそれ程高くない。 学校生徒の年齢層は15~20歳である。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ピースコーボランティア1名 (2003年5月現在)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 社会経験3年程度		
生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性) 乾期 月~ 月 雨期 4月~10月)・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (200 人)・日用品: 価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☑不足) (み)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月27日
調査者名：松尾邦義 調整員

要請番号 (040 - 03 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 食品加工 (職種コード 160)	○新規	1 16年度2次隊
	(現地公用語) Agricultural Products Processing	●交替	2 16年度1次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Agriculture		
	2) 勤務先名 (日本語) キルティプール園芸センター (現地公用語) Horticulture Center, Kirtipur		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンズ) から 8 Km カトマンズ郡キルティプール市 交通手段 (バス) で 0.4 時間		
	4) 事業内容及び予算 柑橘および落葉果樹に係る試験研究、苗生産、及び農家、普及員に対する実地研修を実施している。年間予算900万ルピー。当該センターは、12年間のプロジェクト方式技術協力を昨年終了し、その後のフォローアップとしてシニア果樹隊員を中心とした3名の隊員派遣 (果樹1名、食品加工1名) により協力を継続している。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同センターは、12年間のプロジェクト技術協力を昨年終了し、その後のフォローアップとしてシニア隊員を中心とした4名の隊員によるグループ派遣により協力を継続している。今後は特にプロジェクトにより導入された優良果樹の周辺郡への普及が課題であるが、加工技術の周辺農家への普及によって果樹生産及び消費の促進を図るため隊員の協力が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 下級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員はセンター内で実施される定期研修において、果樹加工技術 (ジャムや干し柿等) の講義、実習を担当する。また、周辺郡の農家を巡回し、果樹や野菜の加工技術を導入し農家の生活改善、収入の向上をはかる。現状では農民の農産物加工技術の幅が狭いためこれを多様化するとともに、品質面に問題がある果樹や野菜等を加工することによって付加価値を付けて販売できるような技術の導入が求められている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フードプロセッサ、油温計、糖度計、冷蔵庫等。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) JT (普及員) 1名を予定。経験10年程度。短大卒。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は農民及び普及員。加工に係る技術、知識はいずれも高くない。
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 2000年11月まで延べ12年間、果樹生産のプロジェクト方式技術協力が実施され多数の専門家が派遣されてきた。現在、シニア隊員 (果樹) 1名と隊員2名 (果樹1名、食品加工1名) が活動中。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学系または 食物・生活科学系)		
生活	生活環境：気候 (温帯) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (0~32 ℃位) 任地の人口 (100万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月23日
調査者名：吉永めぐみ

要請番号 (310 - 03 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 食品加工 (職種コード 160)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Procesamiento de Alimentos	○交替	2 16年度3次隊
		1 代目	3 年度次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Educacion Cultura y Deporte
	2) 勤務先名 (日本語) PDメヒジョネス職訓校 (現地公用語) Instituto Tecnico de Puerto de Mejillones
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラパス市) から 14 Km ラパス県エル・アルト市 交通手段 (バス) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 食品加工科・情報科・秘書科・自動車科・機械科の5学科からなる職業訓練校である。教員数50名、生徒数は約450名。2002年度の学校予算は約6,700ドル、食品加工学科予算は約400ドルである。修業年限は4年。各科の技術と卒業後の就職に関連づけた職場実習なども行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) これまで2代にわたり栄養士の隊員が投入されているが、2004年度の高等専門教育部門開設に伴って、更なる知識の充実が見込まれることから、今回の食品加工隊員の要請となった。同校は地域のリーダー的な存在となることを目標としており、隊員には学校外での講習会開催やカリキュラム策定等を視野に入れた活動が期待される。
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instuctor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 食肉、乳製品、穀類、野菜・果物について、もしくはこのうちのいずれかに関する加工の経験を活かし、食品加工の授業の充実を図る。品質検査、包装についての助言も期待される。 また、実習室、実験室の改善も求められているため、設備、機器の配置等についての知識があるとなお良い。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫、ガス台、業務用ミキサー (4リットル) 他、一般調理器具。 その他、料理、加工、細菌に関する書籍類 (スペイン語版)。

5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 学科長 (40歳代) 同僚教員5名 (30~50歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒 13~20歳 地域住民
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 2003年7月現在、13年度2次隊の隊員1名が活動中。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒
----	--------------------------------------

生活	生活環境: 気候 (高山・寒冷) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月 ・気温 (0~20 ℃位) 任地の人口 (80万 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月25日

調査者名：中澤 亨

要請番号 (349 - 03 - 1 - 15)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ホンジュラス	(日本語) 農産物加工 (職種コード 161)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Procesamiento de Productos Agricola	●交替	2 16年度2次隊
		2 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) ホンジュラス総合地域振興協会 (現地公用語) ADICHI		
	3) 勤務先住所 オランチョ県フティカルバ市 主要都市 (テグシガルバ) から 170 Km 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 オランチョ県内に2つの事務所を持ち、貧困層の人々を支援し地域振興を図るため1995年に設立された非営利のNGO団体。職員数は8名。年間予算は35万ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、当NGOは約15カ所の市町村を巡回して、農民金融への融資と運営方法の指導、各種社会事業への支援等を行っている。これらの地区の婦人グループは、瓶詰めジャム等を製造、販売したいと考えているが、技術がなく実現できていない。これらのグループに家庭内で出来る簡単な食品加工法を紹介し、現金収入に結びつけ生活レベルの向上を目指すため隊員が要請された。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Tecnico		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 前任者は対象地域を巡回し、ジャム・ピクルス等の製造および瓶詰め方法等の指導を行った。各村の婦人グループはこれらの方法についてある一定の知識は持つようになったが、食品衛生免許の取得等の問題もあり、実際に製造し販売出来るグループは少ない。現在、対象グループが多いため、隊員はこれらのグループから2~3のモデルグループを選定し、製造から販売に至るまでのアドバイスをを行い、モデルケースをつくる事が期待されている。婦人グループの組織強化および調理場環境整備等の村落開発的な活動も期待されている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パン焼き用の窯。各家庭にある調理器具。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 特にカウンターパートとして特定せず、地域住民全体に対して直接指導する。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農家の主婦が対象となるため、経験にともなう技術を有しているが、専門的な知識、技術は少ない。年齢は20~60代	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 活動資金はカナダ、アメリカ等から支援を受けている。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (約10万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月15日

調査者名：相馬多一郎

要請番号 (316 - 03 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
チリ	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	●新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) SILVICULTURA	○交替	2	16年度2次隊
		1代目	3	16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農村開発センター (現地公用語) INSTITUTO DE EDUCACION RURAL			
	2) 勤務先名 (日本語) コロネル農学校 (NGO) (現地公用語) ESCUELA AGRICOLA DE CORONEL			
	3) 勤務先住所 主要都市 (コンセプション) から 50 Km 第8州コロネル市 交通手段 (バス) で 1時間			
	4) 事業内容及び予算 農村教育センターは農家の子女教育を対象に農業後継者育成を目的としたNGO。人件費は教育省やIER本部から補填されるが、その他の学校運営は独立採算で実施している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同校はIER農学校15校の中で数少ない林業コースを有している生徒数300名の学校だが、アグロフォレスタリー等他国の考えやケースを紹介することにより、チリに適している森林経営の仕組みを生徒達に考えさせるため、隊員要請に至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導官 (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 業務内容： ・アグロフォレスタリー概念を通して、森林資源の保護と林業の両立を生徒に考えさせる。 ・他国の森林経営の事例紹介を通じて、生徒に地元の森林経営手法について興味を持たせる。 技術の範囲： 森林経営についての幅広い知識と経験が必要であるため社会林業及び森林の保全や利用に従事した経験、森林環境教育についての知識が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 林業研修センター (80Ha実習林含む)、校舎棟			
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 上司: 校長 (30歳代・林業技官)、技術教師4名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農業学校中・高校生 (13~18歳)	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学部卒)			
生活環境: 気候 (地中海性) 乾期 9月~4月 雨期 5月~8月) ・気温 (0~25 ℃位) 任地の人口 (95000 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月28日

調査者名： 渡辺 建

要請番号 (241 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
マダガスカル	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○新規	1 16年度2次隊	
	(現地公用語) Recherches Ecologiques	●交替	2 16年度3次隊	
		2代目	3 年度次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育科学研究省 (現地公用語) Ministere de l'Enseignement Superieur et de la Recherche Scientifique			
	2) 勤務先名 (日本語) チンバザザ動植物公園 (現地公用語) Parc Botanique et Zoologique Superieur			
	3) 勤務先住所 アンタナナリブ 主要都市 (首都市内) から Km 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 チンバザザ動植物公園は1925年に創立され、同国の中心的な研究機関である一方、市民の憩いの場としても知られている。同公園の主な活動は動植物の研究・保護・飼育(栽培)・繁殖・及び展示である。職員約200名。動物部、植物部、保護教育部の3部で構成されている。年間予算は約11.5百万円。			
要請概要	1) 要請理由(目的) マダガスカルには動植物の固有種、希少種が数多く存続し、それらの飼育・研究・保護をフィールド調査を通じて行っている。隊員にはこれらの活動に対する支援、および公園の展示、施設改善につき現地スタッフと協議を行いつつ実施していく。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アシスタント (現地公用語) Assistant technique			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・飼育動物の飼育環境改善や、繁殖計画のための野外での野生固体生態調査。 ・公園内の展示や施設等改善。 ・訪問者(小学生の社会見学等)に対する環境教育。 ・公園の共同研究機関(外国研究機関、大学、NGO)が行う合同調査に、アシスタントの立場で参加。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	5) スタッフ/同僚(人数、地位、年齢層(例:30歳代)) 主として動物部スタッフ(約20名、30~40歳代。学芸員、飼育係含む)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記スタッフ 指導対象者というより、「同僚スタッフ」	
			7) 訓練すべき言語(仏語*、マダガスカル語) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JICA専門家派遣(霊長類)/日本(京大、上野動物園等)を含む、各国研究機関からのサポート実績有り。			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候(温暖) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月 ・気温(5~30℃位) 任地の人口(130万人) ・日用品: 価格(□高い ☒普通 □安い)、品質(□良い ☒普通 □悪い) 物資(☒豊富 □普通 □不足)み			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月22日
調査者名：椿 みち子

要請番号 (279 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルキナ ファソ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規	1 16年度2次隊
	(現地公用語) Reboisement	●交替	2 16年度3次隊
		2代目	3 年度次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et du Cadre de Vie
	2) 勤務先名 (日本語) ムフン川湾曲部地方局 (現地公用語) Direction régionale de la Boucle de Mouhoun
	3) 勤務先住所 ムフン県デドゥグウ市 主要都市 (ワガドゥグ) から 230 Km 交通手段 (バス) で 5 時間
	4) 事業内容及び予算 平成12年度JICAの地方苗畑改修計画によって、地方苗畑と研修センターが改修され5万本の苗木の生産と職員・普及員や地域住民を対象とした研修や啓発活動が行なわれている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 地方苗畑の改修により苗木の生産が確保されているが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種を選択と適切な植林のアドバイスが求められている。また、環境に応じた啓発活動を行なうため積極的な人材とアイデアが求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 植林支援員 (現地公用語) Assistant en matière de production de plants et reboisement
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 他の地方局に配属の植林・村落開発普及員の隊員と情報やアイデアを交換しながら、活動を行なう。具体的には、配属先の職員とともに、1.苗畑においての在来種の生産、2.住民自身で苗木の生産ができるよう、地域住民を対象としたセミナーの開催、3.住民苗畑の適切な運営の為の巡回、などの活動が望まれている。したがって、苗木の生産に関する知識・経験と、啓発活動のアイデアが求められている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年3月にJICAの支援によって5万本の苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオなど) が整備されている。
5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 森林技官、国立森林学校卒業 30歳代 苗畑作業員 (苗畑作業経験豊富)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが、実践的な経験や技術は持っている。
	7) 訓練すべき言語 (フランス*ジュラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償資金協力

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学) 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (サヘル) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~43℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月25日
調査者名：川口 茂

要請番号 (340 - 03 - 1 - 05)			
国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) REFORESTACION	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA GENADERIA Y ALIMENTACION(MAGA)		
	2) 勤務先名 (日本語) 国際植林協会(NGO) (現地公用語) ALIANZA INTERNACIONAL DE REFORESTACION		
	3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラシティ) から 55 Km チマルテナンゴ県チマルテナンゴ市 交通手段 (バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 県内に組織されている農民団体を巡回し、苗木の生産・薬草・有機農業等についての技術指導及び講習会等を行っている。また、小学校の教員・児童を対象とした環境教育も実施している。2003年度の予算は約64,000米ドルである。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同地域では、燃料の採取及び農地の拡大等で森林が急速に失われている。また、森林の減少による水源の枯渇や表土流失等の問題が深刻になっている。配属先には農民等に対する植樹・植林の普及活動を行っているが、様々な面で改善の必要性があり、専門知識を有する協力隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及員 (現地公用語) Extencionista		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 苗畑における苗木生産に関する技術的支援及び有機農業やアグロフォレストリー普及のための講習会等を、5人の技術職員とともに担当する。また、AIRESの持つ技術や活動成果を検証・体系化すること、隊員の持つ専門知識を教授すること等が期待される。農業全般、特に有機農業 (ぼかし等) による土壌改善の知識と実務経験が、活動を進めるうえ必要である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 1名、30歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 県内の農民、婦人グループ及び配属先技術者	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国・英国の資金援助により運営されている。また、イギリスの大学から毎年ボランティアが派遣され、半年ほど共に活動をする。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (熱帯高原性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (10~35℃位) 任地の人口 (4万5千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月28日

調査者名：小野山 衛

要請番号 (046 - 03 - 0 - 25)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	● 新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) Fishery Production	○ 交替	2	16年度2次隊
		1 代目	3	16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ロンブロン大学 (現地公用語) Romblon State College			
	3) 勤務先住所 ロンブロン州カラトラバ 主要都市 (オジョガン) から 15 Km 交通手段 (バス・ジブニー) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 85年前に農業高校からスタートし20年前に大学となった、ロンブロンでは一番古い大学。畜産・人文・教育・IT・水産学部等を持つ総合大学 (在籍数約800名の内150名が水産学部)、年間予算は水産学部 (8キャンパス) で5百万ペソ (1ペソ=2.3円)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ロンブロン大学水産学部では生徒に対し周辺の自然環境を壊さない漁具・漁法の講義を行いたいが、現職員の知識では十分な講義が行えないため、今回の隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は水産学部において他の教師と共に講義を行い、周辺の自然環境 (地形・対象魚等) に適した漁具の紹介を行うと共に実習に参加し漁具の扱い方などを教える。 カラトラバ周辺は様々な地形を様し、自然保護区にも指定されている海域が点在しており沖合が急に深くなることから底引きなどよりも延縄・刺し網・立縄・小型定置網などの漁法に対しての基礎知識が必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし、実習時には周辺漁民の船を借りる。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 教師2名 30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生:16~20歳 教師:基礎知識はあるが漁具の種類などについての知識は乏しい。	
7) 訓練すべき言語 (英語*・ビサヤ語) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 本校 (オジョガン) にJOCV隊員1名 (13年1次隊 稲作)				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上 大卒			
生活	生活環境:気候 (熱帯性気候) 乾期 1月~6月 雨期 7月~12月)・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (12000 人)・日用品:価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☒不足ぎみ)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月31日

調査者名：Rosita S. Arsenal/小

要請番号 (046 - 03 - 1 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Fishery Processing	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education			
	2) 勤務先名 (日本語) イロイロ水産大学 (現地公用語) ILOILO STATE COLLEGE OF FISHERIES			
	3) 勤務先住所 主要都市 (イロイロ) から 30 Km イロイロ州バロタックヌエボ 交通手段 (車) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 フィリピンでは唯一の水産単科大学、近年IT・経営コースなどを創設し総合大学を目指しており、日本へ毎年漁労関係で研修生を出している。大学の全体予算約4000万ペソ/年、プロジェクト予算15万ペソ (1ペソ=2.3円)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) フィリピンではイカは好んで食べられており、パナイ島周辺でも漁獲される。大学では漁民に対してマネージメントを教え、収入の増加を狙うと共に乱獲を防ぐ計画を立てている。しかしながら、同大学ではイカ漁について学んだ者がいないことから隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) technical adviser (現地公用語) 指導員			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・漁民に対し漁獲量を増やすための漁法を教えると共に、乱獲の防止の啓発を行う。 ・学生に対しイカ漁の仕組み、イカの生態を教えフィールドでのデモンストレーションを行う。 ・可能であれば漁民の所得向上についても指導を行う。 イカ漁について全般を知り、イカの生態についても知っている必要がある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 漁民が扱っている漁具			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) プロジェクトマネージャー1名 (40歳代) 他1名 (教授)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフは水産大学を出ており一通りの知識はある。イカ漁についての知識は浅い。	
			7) 訓練すべき言語 (英語*・イロング) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOV (村落開発普及員) 1名、過去JOCV隊員が平成11年3次隊養殖で派遣された			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学) 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (4万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年6月4日

調査者名：奥田征希

要請番号 (131 - 03 - 1 - 03)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Production de Peche	●交替	2 16年度2次隊
		5 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Maritimes		
	2) 勤務先名 (日本語) サフィ漁業技術学院 (現地公用語) Insutitut de Technologie des Peche Maritimes, SAFI		
	3) 勤務先住所 サフィ県サフィ市 主要都市 (カサブランカ) から 260 Km 交通手段 (長距離バス) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 漁業省管轄の全国に3校ある漁業学院のひとつである。現在漁業省では沿岸漁業の近代化を推進中であり、日本も資材・技術の両面で支援している。同学院では、沿岸トロール漁船で働く有資格者を養成教育する沿岸漁船士官科と機関士官科の2科があり食品加工学科も新設される。新しい校舎も完成し、開講している。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 沿岸漁船士官科では漁労実習の教育効果を上げるため、過去の学生指導カリキュラムをレベルアップした。これに対応する指導教官の養成が必要となり、練習船の乗組員および指導教官に対する協力活動のため、同科に4代にわたり隊員が派遣されている。今後も練習船の乗船実習を通じて、継続した協力活動を求められての要請となる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) Formateur		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 練習船 AL MANALに乗船し、乗組員、学生に対して漁労装置・航海計器を使用して活動を行う。加えて学生への実習を効果的に行うため、漁具の改良、漁労計器を利用して漁獲量を上げる方法を模索していく。なお、乗船実習は一航海4~5日間の日程で、1日4~5回のトロール操業をほぼ毎週実施している。それ以外は指導教官とともに漁具漁法の講義を行う (指導教官への助言および指導)。トロール漁法についての知識と経験があることが望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 練習船 AL MANAL (100t) は、日本政府の無償援助で導入され、船尾トロールおよび延縄操業実習を行える機能を備えている。乗組員10名・教官2名・学生12名の乗船が可能。製氷機搭載のため漁獲物を氷蔵でき、船舶として必要な設備はすべて整っている。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 甲板科航海主任 40歳代、教官経験18年。 一般教官 30~40歳代 船員 30~50歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生20才~24才 (バカロレア取得)、漁業経験のある学生はほとんどいない。
	7) 訓練すべき言語 (フランス語) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。		
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 トロール乗船経験	
生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (40万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足ぎみ)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月5日
調査者名：相馬多一郎

要請番号 (316 - 03 - 0 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
チリ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Produccion de pesca	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業次官官房 (現地公用語) Subsecretaria de Pesca
	2) 勤務先名 (日本語) 零細漁業開発研究所 (現地公用語) Instituto de Desarrollo para Pesca Artesanal
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンティアゴ) から 150 Km 第5州バルパライソ市 交通手段 (バス) で 2 時間
	4) 事業内容及び予算 サンチアゴ西部に位置するバルパライソ市は、漁業と観光の町である。零細漁業開発研究所は法人で非営利団体NPOであるため、零細漁民基金、地域開発国家基金、イノベーションと開発基金、漁業調査基金の国家プロジェクトを立ち上げるにより予算を獲得し、チリ全土の零細漁業の振興をめざす。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同地にはメルルーサ・ガジを中心とした単一魚種に頼る零細漁民が多いが、2001年10月、不漁によりメルルーサを漁獲する同地の零細漁民が窮地に立たされた経験から、他の未利用魚種 (メクラウナギ、ヤリイカ、タラバガニ・セントージャ、小型伊勢エビ等) の利用に注目が集まっている。また未利用魚に限らず他の複合漁業の可能性についても探りたい考えであることから隊員の要請が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) @ E ~ A ~ A h o c u (現地公用語) Experto y Asesor de Pesca	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同研究所のマンパワーとして、漁師や同僚と協力しながら、カゴ漁業・集魚灯漁業等を用いて、未利用魚 (メクラウナギ、ヤリイカ、セントージャ、小型伊勢エビ等) の漁業の可能性を探る。 1. 赴任後半年：一人の漁師として漁船に乗り込み、ローカルニーズと現状を把握する。 2. 半年後：同僚と共に短期 (1~2年) ・長期 (1~5年) 計画を立て、国家プロジェクトを申請する。 3. 1年後：短期計画にもとづき技術移転を行う。また、研究所の行っている「零細漁民に資する水産資源管理の徹底と養殖の振興プロジェクト」のメンバーとして専門家等との連携が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船2隻 (11mts, 150hp diesel. VHF, HF, GPS, 魚群探知機)、船外機船 (8m, 船外機40hp~80hp) 尚、前者をランチャと呼ぶが、草の根無償資金協力とJICA機材供与の舟である。後者は現在漁民が使用している船外機である。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例：30歳代)) 上司：60歳代 (第五州零細漁業連盟長、全チリ零細漁業連盟連合長、零細漁業開発研究所長) 他同僚：3名 (40~50歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚及び零細漁民30~60歳代
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米州開発銀行の第五州零細漁業開発計画実施中、JICA専門家 (水産物の品質管理と加工技術) 活動中、SV (底性生物の種苗放流) 要請中	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 漁具漁法に関する知識
----	--

生活	生活環境：気候 (地中海性) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (8~25 ℃位) 任地の人口 (170万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input checked="" type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月23日

調査者名：島村 直登

要請番号 (432 - 03 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ヴァヌアツ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Fisheries	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) ヲァヌアツ海洋訓練学校 (現地公用語) Vanuatu Maritime College
	3) 勤務先住所 サント島 ルーガンビル市 主要都市 (ポートヴィラ) から 270 Km 交通手段 (飛行機) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 1999年に開設された海洋訓練学校。漁船のみならず客船も視野に入れた訓練を行っており、国内での就労だけでなく、外国船での就労を考慮に入れた訓練を提供している。年度予算は政府から3400万バツ (3100万円)、授業料ほかで1000万バツ (900万円) となっている。また、外国から施設援助等を受けている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 漁業訓練を行う教官は現在1名で、この部門の強化が求められている。また同氏は、小型船舶による漁業経験はあるが、大型船舶についての知識は乏しく、外国の大型漁船の乗員を養成する知識には乏しい。そのほか、卒業生の中には日本の漁船で働く者も将来出るとみられ、それに備えての日本文化の紹介を求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業指導教官 (現地公用語) Fishing Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小型船舶による漁業訓練が主要な業務である。一度訓練に出ると離島の村落に寝泊まりしながら2~3週間の間、同国の島々を回る。また、カウンターパートは大型船での経験がないため、大型船は配属先にはないものの大型船による漁業の方法についても紹介できるだけの知識と経験が必要である。なお、日本文化の紹介については、特に専門性は必要なく、日本の船舶に乗った場合に日本人と共同作業を行うために必要な日本の習慣などが紹介できればよい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 隊員が主に扱うのは全長10mの小型漁船で、トローリング及びボトム・フィッシング用具の取り付け可能。その他、5.7mの漁業用船舶、10mと20mのエンジニア訓練用船舶2隻。
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 教官11名、理事3名、保守点検要員3名。同僚は1名、漁業指導教官で40歳代。
	7) 訓練すべき言語 (英語* / ビスマラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) EUが施設等の援助を行っている。ボランティアは現在イギリス人1名がいるほか、オーストラリア政府に1名要請中である。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験5年程度
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯海洋性) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月 ・気温 (16~35℃位) 任地の人口 (5000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月22日

調査者名：林田 学

要請番号 (028 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Aquaculture	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 勤務先名 (日本語) サラワン県農林局畜水産課 (現地公用語) Livestock & Fisheries Section Dept.of Aguriculture & Forestry/Salavane
	3) 勤務先住所 サラワン県サラワン市 主要都市 (パクセー) から 115 Km 交通手段 (車) で 2 時間
	4) 事業内容及び予算 県農林局管轄の農業総合センター (センター面積約6ha、養殖関係スタッフ7名) での養殖に関する技術改善試験の実施と養殖普及活動。魚種はPuntius、コイ、ティラピア及びナマズが主である。 センター予算は1億Kip/年 (約110万円/年) としている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国では、淡水魚が重要なタンパク源となっており、政府も2020年までに一人あたりの魚摂取量を現在の約2倍にすることを目標にしている。そのために山岳部を含めた南部地域における養殖技術の普及が重要な課題の一つとなっている。隊員はサラワン県農林局畜水産課及び農業センタースタッフと共同で地域における適正養殖技術移転や普及手法提案等についての業務を行う。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術普及アドバイザー (現地公用語) Aquaculture Technical Advisor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 農業総合センターを中心として、同地域の一般的養殖池での養殖手法に合う、適正技術及び普及形態の調査とその実施を行う。併せて県農林局職員及びセンター職員を対象に養殖技術普及員の育成を行う。また、現在ビエンチャン特別市で実施中の専門家技術協力プロジェクト「養殖技術改善普及計画 (AQIP)」との連携を円滑に図りつつ普及活動を行う。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) サラワン県農林局畜水産課職員7名。うち、養殖専門の学歴をもつスタッフはなし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 養殖に関する技術・知識レベルは低い。
		7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 小型自動二輪以上
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (35 ℃位) 任地の人口 (県29万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足ぎみ)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月25日
調査者名：林田 学

要請番号 (028 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Aquaculture	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 勤務先名 (日本語) ウドムサイ県農林局畜水産課 (現地公用語) Livestock & Fisheries Section Dept. of Agriculture & Forestry/Oudomxay
	3) 勤務先住所 主要都市 (ルアンババン) から 200 Km ウドムサイ県サイ市 交通手段 (車) で 4 時間
	4) 事業内容及び予算 県農林局管轄の養殖孵化場 (面積約3ha、スタッフ5名) での養殖に関する技術改善試験の実施と養殖普及活動。魚種はPuntius、コイ、ティラピアが主である。 畜水産課来年度予算は5千万Kip/年 (約55万円/年) としている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ラオスでは、淡水魚が重要なタンパク源となっており、政府も2020年までに一人あたりの魚摂取量を現在の約2倍にすることを目標にしている。そのために山岳部を含めた北西部地域における養殖技術の普及が重要な課題の一つとなっている。隊員はウドムサイ県農林局畜水産課及び養殖孵化場スタッフと共同で地域における適正養殖技術移転や普及手法提案等についての業務を行う。
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術普及アドバイザー (現地公用語) Aquaculture Technical Advisor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養殖孵化場を中心として、同地域の一般的養殖池での養殖手法に合う、適正技術及び普及形態の調査とその実施を行う。併せて県農林局職員及び孵化場職員を対象に養殖技術普及員の育成を行う。また、現在ビエンチャン特別市で実施中の専門家技術協力プロジェクト「養殖技術改善普及計画 (AQIP)」との連携を円滑に図りつつ普及活動を行う。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、冷蔵庫、簡易濾過装置
5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) ウドムサイ県農林局畜水産課職員10名及び孵化場職員5名のうち、養殖専門技術をもつスタッフは2名。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 養殖に関する技術・知識レベルは低い。
	7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 畜水産課に対して、EU援助2000年~2004年、IFAD(UNDP)援助2003~2008、SIDA(スウェーデン)援助2003~未定あり。	

条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 小型自動二輪以上
--------	--

生 活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (県24万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
--------	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (046 - 03 - 0 - 26)

記入日：平成15年5月20日

調査者名：小野山 衛

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Fish Culture	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 北イロイロ工芸大学 (現地公用語) INorthern Iloilo polytecnic State College		
	3) 勤務先住所 イロイロ州エスタンシア 主要都市 (イロイロ) から 120 Km 交通手段 (車) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 パナイ島北部のエスタンシアにある大学で看護学科・機械科等を併せ持つ総合大学。養殖学科の予算は60万ペソ/年 (1ペソ=2.3円)。周辺の漁民に対しても様々な指導を行い、学問だけでなく地域住民へのサービスも行っている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 大学には汽水養殖池 (以前はエビの養殖場であった) がありミルクフィッシュ・セラピアの養殖を行っており、この池は水産学部の学生の実習池となっている。大学の職員は養殖の実務経験が少なく、実習がおなざりになっているため、隊員の派遣要請を行った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Consultant		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 大学側は汽水養殖についての講義を同僚の教授のアシスタントとして行い、同時に学生に対し実習を行う。幅広い汽水養殖に関する知識 (理論だけでなく池の管理やハーベストの仕方などの実務面も含む) と実務を求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 餌を作成するためのミンチ機・実習池		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) College professor 1人 養殖池管理人 1人	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚となる先生は基礎的なことは分かるが実務経験が乏しい、学生はほとんどが初心者	
7) 訓練すべき言語 (英語*・イロイロ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学部) 小型自動二輪以上		
生活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 12月～5月 雨期 6月～11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (3万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月16日
調査者名：高橋恭子

要請番号 (227 - 03 - 1 - 20)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 養殖 (現地公用語) Aquaculture	●新規	1	16年度1次隊
	(職種コード 182)	○交替	2	16年度2次隊
		1代目	3	16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国土森林省 (現地公用語) Ministry of Lands and Forestry			
	2) 勤務先名 (日本語) 再生自然資源大学 (現地公用語) College of Renewable Natural Resources			
	3) 勤務先住所 ブロングアフォ州スンヤニ 主要都市 (スンヤニ市内) から Km 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1966年から2001年までは、森林大学という名称であった。森林における森林資源、野生生物保護、淡水魚養殖等について国土森林省スタッフが学士取得のために学んで研究している。学生数約120名。教師数10名。年間予算35億セディ (日本円で約5千万円)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同大学には現在養殖についての専門家がおらず、クマシ大学から非常勤教師が教えに来ている。淡水魚 (テラピア、なまず等) 養殖分野で、指導研究を強化する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Lecturer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 淡水魚 (なまず、テラピア等) 養殖の実習、理論の指導、及び淡水魚養殖に関連する分野の指導を行う。また、学生のプロジェクト研究の指導も期待されている。講義は英語で行うため、高い語学力が求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、オーバーヘッドプロジェクタ、			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代))		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 国土森林省のスタッフ (日本の高校卒以上)	
		7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英国のVSOが2003年9月まで、野生生物保護について講義をしている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 修士			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (約10万人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月26日
調査者名：乾 和哉

要請番号 (235 - 03 - 0 - 31)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Fish Farming	●交替	2 16年度2次隊	
		2代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業地方開発局水産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局サガナ支部 (現地公用語) Fishery Department Sagana Station			
	3) 勤務先住所 サガナ 主要都市 (ナイロビ) から 90 Km 交通手段 (マタツ) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 同水産局支部は1948年にティラピア等の養殖の可能性を探るべく調査目的の施設として設立された。現在は地域の養殖産業全般に係る業務を統括している。水産局全体の年間予算は100万米ドル (約8200万円)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同配属先では地域の農家を対象にティラピアと金魚の養殖技術の紹介を実施しているが、配属先が保有する車両が不足していることが原因で巡回指導業務が十分に実施されていない。単車を利用して地域の農家へ養殖業務が行える人材の派遣が切望されており、本要請に至った。同支部の研究所で孵化した魚を池に戻すと死んでしまう状況が起こっておりFish Pathology (魚の病気に関しての知識) の知識がある人材の派遣も期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖アドヴァイザー (現地公用語) Fish Farm Extention Specialist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 各農家を1軒づつ巡回し、養殖池のリハビリテーションと養殖の技術面での助言を行う他、サガナ水産局にて養殖に関するセミナーが実施される際の補佐業務が主な業務となる。 漁具に関しての知識がある人材には漁具の利用法をセミナー等で紹介してもらう他、養殖に係る魚の餌の研究と作成が求められている。同支部が扱う養殖用の魚はWarm Water (留まっている水) で養殖が行えるティラピアとアフリカなまずであり、鱒等は扱っていない。また、養殖池に餌を供給するために水産局内で飼育している牛20頭、鶏250羽の世話ができれば尚良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温度計、Secchi Disk (透明度を図る機会)、サガナ水産局内の実験室。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) サガナ水産局長: 40歳代。 水産局オフィサー数名: 20~40歳代。 モイ大学研究生: 10~20歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 養殖農家: 20~40歳代、 水産局オフィサー: 20~40歳代	
	7) 訓練すべき言語 (*英、スワヒリ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) US AIDから調査用の資金援助あり。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 高卒 (水産系) 程度 淡水養殖経験3年程度 小型自動二輪以上		
生活	生活環境: 気候 (昼夜の温度差大) 乾期 12月~2月 雨期 3月~5月) ・気温 (5~35 ℃位) 任地の人口 (数万 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物質 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月4日
調査者名：大村晴子

要請番号 (352 - 03 - 0 - 14)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ジャマイカ	(日本語) 水産資源管理 (職種コード 193)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Fisheries Research Officer	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) NGO
	2) 勤務先名 (日本語) ネグリルマリンパーク (現地公用語) Negril Coral Reef Preservation Society
	3) 勤務先住所 ネグリル 主要都市 (首都キングストン) から 235 Km 交通手段 (バス) で 6 時間
	4) 事業内容及び予算 同配属先は、同国西部のネグリル国立海洋公園 (160キロ平方メートル) を対象に、沿岸海洋環境の保全と海洋資源の再生、及び環境教育を目的とするNGO。2002年11月から5年契約 (更新可) でNRCA (天然資源保存庁) より海洋公園管理の委託を受ける。年間予算は約J\$10,000,000 (約2.5千万円)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 海洋公園内での漁獲高は、海岸の埋立や河川からのゴミや泥の流入による沿岸環境の悪化、また乱獲等で年々減り続けてきた。この事態に対し、マリンパークでは将来的に資源を管理していくための基礎的なデータを得るために、海洋生物の生態調査などを通じ、資源の保護と回復を図る人材を必要としている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産資源管理担当官 (現地公用語) Fisheries Management Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 プロジェクトマネージャーの指導のもと、同海洋公園内における水産資源管理計画の推進を補佐する。 1) 魚の育成場の基礎データ、漁獲資源量、漁獲量と漁獲圧のデータ、海洋公園内の基礎的な環境データの調査、収集、分析など水産資源調査全般を実施する。2) 調査結果を基に、資料、報告書等を作成する。3) 調査結果に基づき、より効果的な資源管理を実施するために必要なプログラムの改善を提案する。4) 集会や講習会に参加し、漁民に対する水産資源の保全と利用のための技術指導を実施する。5) レンジャーとの連携。6) 水産局との連携。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調査船 (17FT. Boston Whaler Patrol Boat)、潜水用機材 (Scuba Diving用機材)
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 総スタッフ数7名。プロジェクトマネージャー、事務統括、事務補助兼ドライバー、レンジャー3名、レンジャー補助兼用務員。他、教育担当官1名とレンジャー1名を募集中。20~50歳代。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国から約US\$50,000の資金援助。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学院卒 (水産学) スキューバダイビング 実務経験5年程度
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (5,600 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年12月24日

調査者名：大村晴子

要請番号 (352 - 03 - 0 - 01)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ジャマイカ	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Bamboo Craft	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国土環境省 (現地公用語) Ministry of Land and Environment			
	2) 勤務先名 (日本語) ドルフィンヘッドトラスト (現地公用語) Dolphin Head Trust			
	3) 勤務先住所 ルーシー 主要都市 (キングストン) から 240 Km 交通手段 (バス) で 6 時間			
	4) 事業内容及び予算 ジャマイカ西部にあるドルフィンヘッド山の環境保全と地域開発に取り組むNGO。環境保全と地域開発を進めるためのエコツーリズムを計画中。1997年設立。年間予算約1500万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ドルフィンヘッド山は地域固有の在来種が非常に多く、保護区として指定されつつある一方、その周辺部の産業は農業以外にほとんどなく、地域の活性化が求められている。竹は移入種として勢力拡大しており、竹を特産品作りに利用することで在来種を保護できるという観点からも、環境に配慮した竹製品開発による地域住民の収入改善支援計画が打ち出され、同計画推進支援のために複数隊員派遣要請がなされた。なお、この計画の一環として大使館の草の根無償援助でバンブークラフトセンターを建設する見込みとなっている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 竹工芸指導官 (現地公用語) Bamboo Training Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 竹製品開発による地域住民の収入改善計画の立上げ準備に関わり、同配属先に派遣予定の別職種の隊員とも連携を取りながら、竹の種類とその竹が何に向くのかの利用法の調査、観光に絡めた商品開発 (販売用工芸品、現場で使用するための家具や建材など) を行なう。さらに、竹の保存処理の考案、製品のデザインと製作、地域住民指導のためのワークショップの開催、資料作成なども実施する。同配属先に竹に関する専門家は少ないため、バンブークラフトセンター建設デザインに対するアドバイスも求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 常勤スタッフはディレクターのみ。2003年1月にプロジェクトマネージャー、教育担当官、コミュニティ開発担当官、調査担当官、経理の5名を常勤スタッフとして採用予定。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚及び地域住民	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) CIDAの資金援助によるネイチャートレイルの建設が予定されている。			
	条件			
学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (6,000 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月17日
調査者名：市川勝洋

要請番号 (371 - 03 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
セントルシア	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	○新規	1	16年度2次隊
	(現地公用語) Bamboo Craft	●交替	2	16年度1次隊
		2代目	3	年度次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth and Sports			
	2) 勤務先名 (日本語) 技術開発センター (現地公用語) National Skill Development Center and other programme			
	3) 勤務先住所 主要都市 (カストリーズ市内) から Km カストリーズ 交通手段 (徒歩) で 0.1 時間			
	4) 事業内容及び予算 セントルシア国内の教育、人的資源開発、ユース/スポーツを統括する省庁。 教育省全体の予算は約198,000千円 (2003/2004予算年度)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 進学のできなかつた学生や退学した若者に対して教育省では手に職を付けさせる様々なコースを設置・運営している。竹工芸に関しては数年前に中国の技術者が一時指導していたことがあったが、その後長年指導者がおらず、初代隊員が新たにコースを立ち上げた。コースの継続的な運営と、竹工芸従事者の育成のため引き続き隊員の派遣が要請された。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 竹工芸指導者 (現地公用語) Bamboo Craft Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は、首都から車で約1時間離れた地方都市 (ショゼール) にある技術開発センター (NSDC=National Skill Development Center) での竹工芸のコースと、首都近郊の学校の教室を使用しての夜間の成人のための職業訓練のプログラムを担当する。コースは6ヶ月、生徒数5~10名と、開始時期、コース希望生徒数により様々。クラスでは竹の見分け方から切断、加工、編む技術等初歩から丁寧に指導する。また、全国各地を回り、竹工芸に適した竹の調査、土産産業の竹工芸に対するニーズ調査なども期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、作業机、ナイフ、のこぎり、かんな等の一般木工加工道具			
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) Education Officer (40歳代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15~30歳代 高校中退~高卒者 初心者	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 専門学校卒 (竹工芸)			
生活 生活環境: 気候 (熱帯湿潤) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (6万 人) ・日用品: 価格 (☒高い ☐普通 ☐安い)、品質 (☐良い ☒普通 ☐悪い) 物資 (☐豊富 ☒普通 ☐不足))				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月16日

調査者名：一柳直仁

要請番号 (379 - 03 - 1 - 04)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ベネズエラ	(日本語) 竹工芸 (職種コード 210)	●新規	1 16年度2次隊	
	(現地公用語) Artesania en Bambu	○交替	2 16年度3次隊	
		1代目	3 年度次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) スクレ県庁 (現地公用語) Alcaldia Municipio Sucre			
	2) 勤務先名 (日本語) 地域振興事務所 (現地公用語) Instituto Municipal de Produccion Vialidad y Transporte (INPROVIAT)			
	3) 勤務先住所 ボルトゲサ州スクレ県 ラス・クルセス村 主要都市 (州都グアナレ) から 25 Km 交通手段 (バス) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 INPROVIATはスクレ県庁に付属する外郭機関で、主な業務は地域住民の起業、生産性向上支援、出荷道路及び運搬手段の確保を目的とし、地域の産業おこしに的を絞っている。年間予算は2002年がBs.164,000,000となっている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同地では農業が主な産業で、これまでコーヒー豆の生産が主な農産品であったが、近年の価格下落から代替農産物を模索している。その中の一つにベネズエラで最も良質の竹を産する地域の特徴を生かし、竹を使った産業を興したいと考えている。しかしながら、地域にこれに係る専門知識を持った人材が不足していることから要請があった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Facilitador en Tecnica			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同地域に、竹に関する知識、技術が全くないことから、ベネズエラで最高の品質といわれる竹を使った産業の一つとして竹の伐採・乾燥・保管指導から工芸品等の提案、作成を期待し、できれば地域住民に指導願いたい。これまで竹の利用については建築資材として使用されているのみで、工芸品に関しては全く経験がない。よって、全く新たに産業を興すことになるが、必要な設備、機材については県が責任を持って準備する。指導する対象者は地域住民の16～30歳までの年齢層で、多くて30名ほど。場所は村の文化センターを用意している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在はないが、隊員が必要とする機材を用意する。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) PROVIAT職員: 2名 (30歳代) 村の担当指導員: 数名 (30歳代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16～30歳までの30名ほどの男女 技術レベルは全くの初心者	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン語) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) これまでにスペインからの資金援助があったが、それ以外にはない。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2 年程度		
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯気候) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (26 ℃位) 任地の人口 (2万 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年8月29日
調査者名：川本晃子調整員

要請番号 (043 - 03 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パキスタン	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1	16年度1次隊
	(現地公用語) Pharmacist	○交替	2	16年度2次隊
		1代目	3	16年度3次隊
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Health			
	2) 勤務先名 (日本語) サルゴダ職業訓練校 (現地公用語) Pakistan Institute of Medical and Sciences			
	3) 勤務先住所 パンジャブ州サルゴダ 主要都市 (イスラマバード) から 300 Km 交通手段 (車) で 3 時間			
	4) 事業内容及び予算 クリスチャン系NGOの経営する2年制の男子職業訓練校で木工、冷凍機器・空調、電子機器、機械、ラジオ機器修繕の5コースがある。生徒全体数は110人で年齢層は16~20歳が多く、教師は13人である。各コースの生徒は卒業後、同市内または首都圏で技術を生かし仕事についている。年間予算約430万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 授業の活性化を検討しており、単なる木工技術だけでなく市場のニーズにあわせた製品開発で生徒の収入向上に結びつく授業をめざしているが製品開発まで指導できる人材がいいため隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・生徒に対する木工デザイン及び木工技術の指導がメインである。 ・同僚へ助言 ・木工製品の質の向上及び製品開発 (椅子、机、ベッド、タンスなど家具全般) ・開発を行った後は商品化・販売も計画している。 ・授業のカリキュラム等の見直し			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Band saw, wood turning lathe, Hand power circular saw等必要な工具はそろっている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 1名インストラクター (本職業訓練校卒業生) 経験10年、30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚 生徒 (16~24歳ぐらい) 初心者	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツのミッションナリー財団から資金援助あり				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験2年程度			
生活	生活環境：気候 (半乾燥地帯) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月)・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (1百万 人)・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い □普通 ☒悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □不足))			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年6月4日

調査者名：奥田征希

要請番号 (131 - 03 - 1 - 04)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Menuiserie	●交替	2 16年度2次隊	
		3 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 雇用社会福祉連帯省 (現地公用語) Ministere de l'Emploi, des Affaires sociales et de la Solidarite			
	2) 勤務先名 (日本語) アミズミズ実技訓練校 (現地公用語) Centre de Formation par apprentissage a AMIZMIZ			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マラケシュ) から 55 Km ハウズ県アミズミズ市 交通手段 (乗合タクシー) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 同省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校。自動車整備科と木工科の2科から成る。予算は非常に少ない。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 失業率が高いこの田舎町には、数軒の木工工房がある。10歳代後半で、将来木工職人を目指す若者に、実習を通して木工技術を習得させることだけではなく、正確さや道具の手入れ等の基本的なことまで幅広い助言・協力が必要であることから要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 職業訓練指導員 (現地公用語) Formateur			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同市は、クルミ材もしくはマツ材を用いて、曲線や装飾彫刻、象眼、挽物を多様した家具、建具 (マツ材のみ) を製作する木工所の多い町である。生徒は2年3カ月にわたってそれらの木工所における実地実習を8割、同校で2割の時間配分で職業訓練を行う。隊員は、実技を中心に受け持ち、同僚教官への助言・協力も求められている。現地の木工レベルとセオリーを尊重した上で対応できる応用力が必要である。曲線加工、挽物に関する知識・経験があればなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のご盤、コンビネーション (手押しカンナ盤、一面自動カンナ盤としてのみ機能している。) いずれも古く修理困難で、現状維持して何とか使用できる状態である。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 校長兼自動車整備科教員 (40歳代) 木工科教員 (40歳代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 5~9年生の学歴の少年、15~20歳前後 木工に関しては、まったくの初心者である。	
	7) 訓練すべき言語 (フランス語*、アラビア語) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 5 月~ 10 月 雨期 11 月~ 4 月) ・気温 (5~40 ℃位) 任地の人口 (1.5万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月16日
調査者名：高橋恭子

要請番号 (227 - 03 - 1 - 15)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ガーナ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Carpentry	○交替	2 16年度2次隊	
		1代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) タマレ技術工芸短期大学 (現地公用語) Tamale Polytechnic			
	3) 勤務先住所 ノーザン州タマレ 主要都市 (タマレ市内) から Km 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 ガーナ国内にある9つの技術工芸短期大学の一つ。3年制のディプロマ(HND:Higher National Diploma) とノンディプロマの2つのコースが設置されている。ディプロマは日本の短期大学に相当し、同大学には応用科学、経営、工学部がある。現在学生数は約8,100名、スタッフ数は約300名。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 木工科の家具製作レベルは高いが、基本的なデザインの知識が乏しい。学生へのデザイン技術の指導とともに、同僚へのデザインに関する助言・指導を目的とする。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科において、木材を利用した家具のデザインの指導を行う。授業は課題を通じた実習となる。基本的な家具デザインの知識を教える。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バンドソー、プレーナー、旋盤、基本的な手工具			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 同僚:3名 (20~40歳代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の高校卒業程度	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門卒 実務経験2年程度			
生活	生活環境:気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月)・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (約10万人)・日用品:価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足ぎみ)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月22日

調査者名：新岡 真紀

要請番号 (235 - 03 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ケニア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Carpentry	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs			
	2) 勤務先名 (日本語) オサヤ少年更正院 (現地公用語) Othaya Rehabilitation School			
	3) 勤務先住所 オサヤ 主要都市 (ナイロビ) から 60 Km 交通手段 (バス) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 1986年に設立された非行少年やストリートチルドレンの保護、衣食住の提供、一般教育、社会復帰のための職業訓練を行う更正院で、全国に11校あるうちの1つ。入所者数120名。職員数名17名。 年間予算約700万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同施設には木工指導員が不在であり、他の教科の教師が時間が空いている時に木工の授業を担当したり、マネージャー自らが組織した「木工クラブ」で生徒20人に木工技術を指導している状況である。そのため、専門知識のある人材が生徒達の就職に役立つ技術を指導し、木工の授業を確立して欲しいのと同施設の意向により要請に至る。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は同僚およびマネージャーとともに、次の業務を行う。 1 木工具や木工機械の基本的な操作方法の指導 2 家具 (椅子、机など) の製作法の指導 3 授業カリキュラム (シラバス) の作成 4 新しいデザインの家具の製図および作成 いずれも基礎的な技術指導であることから、高度な技術は不要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ユニセフ、レッドクロスから寄付された基本的な木工用具は揃っている。 Cross Cut Saw, Hack Saw, Compass Saw, Stanley Jack Plane, ハンマー、スパナ等。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) マネージャー1名、教師6名、成人教育講師2名、施設管理スタッフ6名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10~18歳の男子、初歩的な技術レベル	
	7) 訓練すべき言語 (*英、スワヒリ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英国からの教科書の寄付あり。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (内陸性気候) 乾期 8月~2月 雨期 3月~4月 ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (2万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月22日
調査者名：宮脇章夫

要請番号 (319 - 03 - 1 - 01)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) CARPINTERIA	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) ONG		
	2) 勤務先名 (日本語) ニーニョス デ パペル (現地公用語) NINOS DE PAPEL		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カルタヘナ中心部) から 7 Km ボリーバル県カルタヘナ市 交通手段 (バス) で 0.2 時間		
	4) 事業内容及び予算 同NGOは、年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施している。このパトロールはストリートチルドレンにリハビリの機会を与え、人間的成長と社会経済的自立を支援することを目標としている。年間予算は約6,300万円。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同NGOは、カルタヘナ市において年少路上生活者に対する街頭救済パトロールを実施すると共に、ストリートチルドレンを施設に收容し、庇護教育・職業訓練を行っている。ストリートチルドレンが社会復帰して経済的に自立できることを目的としている生産的作業プロジェクトの教官をより充実させるため協力隊員の要請があがった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・木工に係る基礎的知識 (デザイン・材料・加工法等の基礎座学) ・机・椅子・ダイニングセット・ベッド等の家具の作製指導 ・木工機械の操作と安全管理指導 以上を中心に、技術教官への指導を行う。(慣れてきたら直接少年への指導も行う可能性あり)		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 BLACK&DECKER製ラジアルのこぎり、BLACK&DECKER製逆回転可能中型ドリル、目打ち、RUTEADDORES、TUGSTENO盤、ALLAN鍵セット、圧搾機、イギリスブラシ、SIMENS製のこぎり、USA製コンプレッサー等が常時利用可能。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 5名の木工指導教官 1名の教官見習い	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工指導教官 (20~30歳) : 6名 未経験年少者 (14~18歳) : 15名	
	7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験2年程度		
生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (約65万 人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月23日

調査者名：中澤 亨

要請番号 (349 - 03 - 1 - 13)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ホンジュラス	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) CARPINTERIA	●交替	2 16年度2次隊
		2 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化・スポーツ省 (現地公用語) Miniseterio de Cultura y Deporte		
	2) 勤務先名 (日本語) 先住民族民芸品訓練校 (現地公用語) centro Indigenista de Capacitacion Aetesanal Intibucano(CICAI)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (テグシガルパ) から 185 Km インティブカ県インティブカ市 交通手段 (バス) で 3.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 同国の貧困地域インティブカ県の先住民族支援を目的に1976年に開校。木工、溶接、被服(織物舎)、建築、皮革工芸、陶芸の6科の3年コースがある。全生徒数100の内90%は村落部出身者で全員奨学金を受け就学している。教職員8名。学内での生産物の収益金が予算の25%を占める。		
要請概要	1) 要請理由(目的) 貧困格差を是正すべく、先住民族子弟職業訓練を目的に同校が設立されているが、予算の60%を自己資金(学内での生産物販売)により運営している。こうした状況の中、市場での競争力のある、より付加価値の高い作品製作技術が求められ、協力要請がなされた。		
	2) 隊員の地位(日本語) インストラクター(木工) (現地公用語) Instructor de la madera		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科1年生(15~18歳)約15名を中心に、同僚教師と共に座学と実技を担当する。前任者が行った業務を引き継ぎ、木工科で製作する椅子、机、食器棚など、基本的な作製技術を定着させることが主であるが、市場のニーズにあった新しいデザインの紹介、日本的なきめ細かな木工技術の伝授にも積極的に試みるようなバイタリティーあふれる人材が期待されている。 授業時間7:00~13:30		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	5) スタッフ/同僚(人数、地位、年齢層(例:30歳代)) インストラクター1名(40歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16~18歳の生徒、基本的に初心者	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境:気候(高冷地気候) 乾期 1月~5月 雨期 6月~12月)・気温(0~30℃位) 任地の人口(2.5 人)・日用品:価格(<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質(<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資(<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足ぐみ)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月21日
調査者名：錦織祐子

要請番号 (355 - 03 - 1 - 02)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	● 新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Carpinteria	○ 交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 州教育省 (現地公用語) Secretaria de Educacion Publica de Edo. de Hidalgo		
	2) 勤務先名 (日本語) 特殊教育センターNo.1 (現地公用語) Centrode Atencion Multiple (CAM) No. 1 Pachuca		
	3) 勤務先住所 主要都市 (メキシコシティ) から 100 Km イダルゴ州パチューカ市 交通手段 (バス) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 1979年開校で州内では一番歴史のある特殊教育センター。当初はNGOであったが、現在は州教育省管轄で、さまざまな障害 (知的、聴覚、肢体不自由等) をもった子供たちが通う、普通学校での統合教育をめざした教科指導を行っている特殊教育施設。教職員の給与は教育省から、運営費は父母会からの寄付金でまかなっている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同センターにはさまざまな障害をもった乳児から18歳までの100名弱の子供たちが在籍している。教科指導のほか、情操教育、作業学習を取り入れているが、木工に関しては、施設、工具類は整っているが講師がいないためせっかくの工房が活用されていない。子供たちの社会参加に向けての一助となるよう木工技術の習得をさせるために隊員要請された。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工講師 (現地公用語) Instructor en Carpinteria		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 校長はじめ同センター同僚教師とともに木工教室について方針を協議しながら運営していく。主な対象となるのは知的、聴覚障害児10名程度。基本的な工具の扱い、簡単な小物作りからはじめ、テーブルや椅子等生徒の実態に合わせた課題を与えていく。活動は木工教室担当講師としての役務提供型である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工作业室、電動工具各種 (丸鋸、やすり、ドリル等)、クランプ、鋸、金づち、ドライバー各種、作業台		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 校長、教諭9名、教育心理士2名、教育相談員2名、コミュニケーション担当教諭4名、補修授業担当教諭1名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~18歳までの知的、聴覚障害生徒10名程度	
		7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 社会経験		
生活	生活環境：気候 (高原半乾燥気候) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月)・気温 (20 ℃位) 任地の人口 (23万 人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月30日
調査者名：金子 雄大

要請番号 (413 - 03 - 0 - 09)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ ニューギニ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Carpentry	●交替	2 16年度2次隊
		2代目	3 16年度3次隊

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education
	2) 勤務先名 (日本語) マダン工科短期大学 (現地公用語) Madang Technical College
	3) 勤務先住所 主要都市 (マダン市内) から 0.0 Km マダン州マダン市 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 国内に4校ある工科短期大学のひとつ。木工科、板金科、塗装科、鉛管加工科などがある。生徒数約150名、教員数約30名。年間予算約K 500,000 (約2000万円)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 国内の工科大学の統廃合が実施された後、同校は木工・家具製作の分野を担当することとなった。現在、家具製作の課程において、製図からの一貫した基礎を固めるために、精通した人材が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 全生徒数150名の工科短期大学で、家具製作科 (生徒数30名) の授業を受け持つ。製図から製作までの実習を通し、生徒に家具製作の知識、技術を伝え、指導していく。家具製作の幅広い知識が必要とされる。また、同校では製作した家具を販売も行っている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 昇降盤、プレーナー、手押し鉋、旋盤、ボール盤、クロスカッター、ルーター、ジグソー他、手工具一式。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 学科長 (外国人講師、50歳代) 現地人講師4名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の高校卒業程度。
		7) 訓練すべき言語 (英語*、ピジン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) AusAID (オーストラリア) より K 1,850,000 (約7000万円) の資金援助。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験 5年程度
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯雨林気候) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (28-35℃位) 任地の人口 (州36万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月25日
調査者名：鍋島 由美子

要請番号 (419 - 03 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
サモア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1 16年度2次隊
	(現地公用語) Carpentry/Joinery	○交替	2 16年度3次隊
		1代目	3 年度次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Ministry of Foreign Affairs and Trade
	2) 勤務先名 (日本語) ウェシリアナ・カレッジ (現地公用語) Uesiliana College
	3) 勤務先住所 サバイ島サツパイテア 主要都市 (サレロロガ) から 15 Km 交通手段 (バス) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 キリスト教メソヂスト教会系の高校 (生徒数215名、職員数19名)。Year9~13 (13~20歳) の5学年があり、普通科と職業訓練コースを併設しており職業訓練校としての方針を強めつつある。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 配属先は、就職機会の少ない地方島にあり、職業訓練コースの強化を目指している。これまで3代の技術科教師が派遣され、木工、溶接、コンピュータ技術分野などで協力してきたが、今後は就職獲得につながる技能向上のため特に木工に力を注ぐべく同分野での隊員が必要となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工教師 (現地公用語) Carpentry & Joinery Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木材製品製作 (貯金箱から椅子、机、テーブル等家具まで) に関して実習を中心にワークショップで学生を教える。同僚教師とともに、モデル製作やワークショップ内容等の改善に協力する。また、学生の就職に関する協力や助言も行う。売れる製品や実用的な製品等製作アイディアに富み、経験や知識のない学生に対して根気良く教えられる人材が求められる。なお、配属先は物資の面で限られた地にあるため、いわゆる村の生活に耐えられ、溶け込める人物が望ましい。また、授業は英語で行われるが、英語を理解しない学生が多いため、サモア語の習得が望まれる (赴任後語学研修あり)。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、作業台、丸鋸盤、スライド丸鋸、糸鋸盤、鉋盤、ルーター、鋸、ハンマー、ノミ、鉋、ボール盤、サンダー、ディスクグラインダーなど一般的な道具は揃っている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 木工教師 1名 (50歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚 (中級、経験は長い) 生徒 (初級、13~20歳)
7) 訓練すべき言語 (英語 * サモア語) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カナダの資金援助 (技術科と家政教室)、日本の援助 (技術科用具、機械など)		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 指導経験 3年程度 小型自動二輪以上
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯海洋性) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月 ・気温 (19-32℃位) 任地の人口 (約42,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月26日

調査者名：川本晃子調整員

要請番号 (043 - 03 - 0 - 06)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パキスタン	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Leather Craft	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 特別教育省 (現地公用語) Ministry of Women Development, Social Welfare and Special Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立身障者職業訓練センター (現地公用語) National Training Center for Special Persons			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km イスラマバード 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1986年に設立された障害者用職業訓練センターで知的障害、身体障害、視覚障害そして聴覚障害を持つ生徒を対象にコンピュータ、手芸、編み物、工芸、電気、溶接をはじめ11のコースを開催している。全生徒数130名、教師7名。年間予算55万円			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 特別教育省からの指示で上記の11の訓練コースを見直しており、皮革工芸コースを新設することになったが人材不足で講師がないため隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Senior Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 皮革工芸クラスの新規立ち上げ、コースのカリキュラム (コースワーク内容作成) 作成等 ・初心者である生徒に道具の取り扱いから皮革工芸技術の基礎を教え将来的には販売に結びつく作品を製作できるように指導する。 ・障害を持った生徒に教えるので忍耐力が必要である。 (受け入れる生徒の障害の程度については配属先と検討する)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在なし。コース開催時に必要な道具はPTAを通じて少しずつ購入していく予定である。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) 隊員派遣決定時にアシスタントを確保する予定。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒: 15~25歳、初心者 障害あり	
			7) 訓練すべき言語 (ウルドウ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊 竹工芸隊員95年~98年、98年~01年、家政隊員95年~97年			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (半乾燥地帯) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月 ・気温 (0~40 ℃位) 任地の人口 (80万人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年5月20日

調査者名： 櫛川 岳男

要請番号 (227 - 03 - 0 - 12)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Handicrafts	●交替	2 16年度2次隊
		2代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower Development and Employment		
	2) 勤務先名 (日本語) ビリワ職業訓練校 (現地公用語) Vocational Trainig and Rehabilitation Centre, Biriwa		
	3) 勤務先住所 セントラル州ビリワ 主要都市 (ケープコースト) から 約15 Km 交通手段 (公共バス) で 約0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 1970年に設立された国立職業訓練校。生徒数831名 (男子600名、女子231名)、常勤教師数26名で約半数の生徒が寮で生活している。革細工をはじめ8つのコースが設けられている。 年間予算は約3億セディ (日本円で約450万円)		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 皮革工芸 (特にカービング等皮革の表面にデザインを施す技術) に関する生徒の技術向上及び教師の指導技術向上のため。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 革細工科の教師として、次に掲げる業務を行う。授業はすべて英語を行う。 授業時間は、通常平日の7:15~14:45 (1日6時限、1時限60分間) である。 1. 同僚教師とともに、革細工の授業 (主にベルト、財布等の小物の製作) を担当する。 2. 空き時間を利用して、定期的に同僚と革細工に関する意見交換の時間を設けると同時に、技術指導をあわせて行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 革細工用マシン (Flat Bed, Armcylinder)、仕上げ機等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 3名 (30歳代、40歳代、50歳代)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒:15~25歳 (中学校又は高等学校卒業程度)	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英国から機材の援助を受けている。2000年に草の根無償資金協力により女子寮が完成した。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境:気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (約3000人)・日用品:価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月31日
調査者名：東 誠

要請番号 (046 - 03 - 1 - 09)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Welding	○交替	2 16年度2次隊	
		1 代目	3 16年度3次隊	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) commission on higher education			
	2) 勤務先名 (日本語) マルセリーノ工業短大 (現地公用語) MARCELLINO R. VELOSO NATIONAL POLYTECHNIC COLLEGE			
	3) 勤務先住所 主要都市 (タクロバン) から 約80 Km レイテ州タバング 交通手段 (車) で 2.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業と水産業が主な産業の同地域において、唯一工業系教育機関として近隣からの学生を受け入れている。学生の進路はセブ、マニラといった大都市の工場に就職している。この部署/マシンショップの予算は年間100,000ペソ (1ペソ=2.3円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マルセリーノ工業短大では工業系職業訓練校的教育訓練が行われているが、溶接、旋盤の指導レベルを向上させ、同校の卒業生の評価をあげて就職の機会を広げるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接教師 (現地公用語) Welding			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同僚の教師は基本的な溶接の理論を教えることは可能であるが、実務経験がないため、実務経験に基づく技術の指導が行える人材が求められている。隊員は同短大機械科において、必修実技科目である溶接 (ガス、電気)、旋盤などの技術を指導者や学生が実践的に使えるようになるよう協力する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接器具、ガス溶接器具、アーク溶接器具、旋盤、万力、金属用電気ドリル、アセチレン			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 講師1名:30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10歳代の高校卒業生 (溶接の知識を持たないものがほとんどである。)	
	7) 訓練すべき言語 (英語*/セブアノ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 実務経験2年程度		
生活	生活環境:気候 (熱帯性気候) 乾期 3月~5月 雨期 6月~8月 ・気温 (23-32℃位) 任地の人口 (人) ・日用品:価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物質 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年2月4日
調査者名：乾 和哉

要請番号 (235 - 03 - 0 - 10)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Welding Instructor	○交替	2 16年度2次隊
		1代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務・国民遺産・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs, Heritage and Sport		
	2) 勤務先名 (日本語) カベテ更正院 (現地公用語) Kabete Approved School		
	3) 勤務先住所 ナイロビ 主要都市 (ナイロビ) から 18 Km 交通手段 (乗合いバス) で 0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 国内のストリートチルドレン、非行少年を保護し、院内にある小、中高等学校に就学させること及び職業訓練を施すことにより、社会復帰を目的とした施設 (ケニア全土に11カ所ある) の内の一つ。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、ケニア人講師1名にて行っている溶接科ワークショップの授業が、受講生徒数に対して足りておらず、隊員に1教師として指導してもらうため。いないと同時に同ワークショップのカリキュラム向上を目指しているため。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接科講師 (現地公用語) Welding Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 業務内容は主に生徒達への講義、実習。若年者、初心者が対象であるため、技術的にはそれほど高い水準は要求されていないが、溶接に関する広範な知識と経験が求められる。設備があまり整っていないワークショップで多数の未経験者の少年達を対象とするため、忍耐力と根気強さが必要。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ドリル、溶接機などの溶接に係る機材		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 溶接講師1名:50歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者、13~16才までの男子生徒
	7) 訓練すべき言語 (英*、スワヒリ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 自動車整備講師 (14-1) の2代目協力隊員が現在活動中。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験3年程度		
生活	生活環境:気候 (高原) 乾期 12月~2月 雨期 3月~5月・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (10万人) ・日用品:価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月13日

調査者名：横田 司 調整員

要請番号 (358 - 03 - 0 - 01)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ニカラグア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Soldadura	●交替	2 16年度2次隊
		3 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 技術庁 (現地公用語) Instituto Nacional Tecnologico		
	2) 勤務先名 (日本語) 西部地区技術学校 (現地公用語) Instituto Region de Occidente		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マナグア) から 140 Km エルビエホ市 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 チナンデガ県内の企業の労働者及び約15~30歳の学生を対象として1年制の技術訓練を行っている。受講コースは料理、洋裁、美術、コンピューター、電気、木工、自動車整備、溶接、旋盤である。年間予算約6万米ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) ニカラグアの溶接技術は低く、技術のレベルアップが必要である。具体的には、学生、教員に対し、MIG溶接 (MAGを含む) とTIG溶接を用いたステンレス、アルミニウム、軟鋼の溶接に関する理論と実技の協力を継続して行うため。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Tecnico		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 (1) 実習場の設備改善及び授業カリキュラムの改善に対するアドバイスを行う。 (2) MIG溶接機、TIG溶接機を用いたステンレス、アルミニウム、軟鋼の溶接の理論と技能の指導、それら溶接技術を用いた製品製作、修理等。教員、学生に対する技術移転を効果的に行う。 (3) 上記の活動を行うため溶接の指導経験のある人が望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TIG溶接機 (SQUARE WAVE TIG275 LINCOLN 他) MIG溶接機 (購入予定)、被覆アーク溶接機 (購入予定)、プラズマカッター (購入予定)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代) 直属上司・副校長 溶接科教員・30歳代 溶接科教員・30歳代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 (1) 溶接科教員2名 (2) 溶接工20~40歳経験者 (3) 学生15~30歳初心者	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) SERVICIO ALEMAN DE COOP. TEC.(DED)のドイツ人専門家1名		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (8万 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □不足))		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年1月29日
調査者名：市原正行

要請番号 (001 - 03 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 染色 (職種コード 263)	○新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Dyeing	●交替	2 16年度2次隊
		2代目	3 16年度3次隊

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Youth and Sports
	2) 勤務先名 (日本語) 青年開発局 (現地公用語) Department of Youth Development
	3) 勤務先住所 ラッシャヒ 主要都市 (ラッシャヒ) から Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 青年開発局は、15～30歳程度の男女青年層を対象に、失業者対策、自営促進を目的とした職業訓練研修、小規模ローンの貸付等を行う政府機関である。研修事業の内容は、養鶏、養殖等の農業から、縫製、染色、コンピューター、電気工事、電子機器修理等まで非常に多岐にわたる。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 青年開発局ラッシャヒ県事務所に設置されている染色研修センターでは2コース (ブロックコース3ヶ月・パティックコース3ヶ月) を実施している。各コースの定員は約25名。当国では染色商品の需要が伸びてきており、研修生には修了後の染色製品の生産、販売、染色教室等の自営のための小規模事業の起業が期待される。よって、研修センターにおいて市場のニーズに合った最新の染色技術及びデザインの研修が実施されるとともに、研修修了生に対する起業支援・経営指導が適切に実施されることが必要となっている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 染色指導員 (現地公用語) Dyeing Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 研修センターでは主に、ブロックプリント・タイダイ (絞り) ・筆書き・ろうけつ染めが指導されている。隊員は研修生への直接指導と、指導員へそれらの技術指導及び新しい技術・デザインの導入が期待されている。前任隊員により日本の絞りの指導が行われ、市場販売レベルまで達したが、ろうけつ染めは技術レベルが低く、染料も堅牢度が低いプルシアン染料を用いた研修のみであり、今後は特にろうけつ染めの指導が必要。またセンターでは修了生の起業に対するフォローアップにも力を入れており、修了生への起業支援、経営指導を巡回して行う。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業用テーブル (大)、灯油コンロ、なべ (大・中)、バケツ等染色道具一式。授業では化学染料 (サルファ染料・プルシアン染料など) を使用。染料・薬品・布等の材料はすべて任地で入手可能。
5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) シニアインストラクター (1名、30歳代、女性) ◎	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 シニアインストラクター (30歳代、染色指導歴7年)、研修生 (15歳～30歳、初心者、ほとんどは女性)。
	7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊1名 (英会話指導) が青年開発局ラッシャヒ県事務所にて活動中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性 実務経験3年程度
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯モンスーン) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (10~40 ℃位) 任地の人口 (250万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年4月17日

調査者名：馬田英樹 調整員

要請番号 (040 - 03 - 1 - 04)			
国名	職種名	区分	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 染色 (職種コード 263)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) Dyeing	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) フェアトレードグループ (現地公用語) Fair Trade Group Nepal		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンドゥ) から 0 Km カトマンドゥ市他 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 ネパールフェアトレードグループは、手工芸品の制作・販売によって収入向上を目指す11のNGO団体から成り立っており、約25000人の生産者を支援している。FTG (Fair Trade Group)では月1回のミーティングを通じ、技術開発の促進、輸出手続きの情報共有を促進している。年間予算は約55,000ドル。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) グループ内には布製品を生産する団体が多く、製品は広く海外へ輸出されている。しかし、色落ち、色ムラといった問題が多く、この染色品質の低さが海外への販売拡大の大きな障害になっており、改善が求められている。グループ内で染色を独自で行っているNGO (4~5団体) を訪問し、染色品質の改善を図ることを目的に隊員が要請された。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 染色技師 (現地公用語) Dyeing Specialist		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 各団体に共通する「色落ち」「色ムラ」「色うつり」「常に同じ色が出せない」といった染色の問題を改善するため、各NGO団体を巡回指導する。染色方法は各団体によって異なる。機械を利用する方法から釜と薪を利用する方法まであり、大半が化学染料を使っているが、植物染料もある。被染物は主に綿、毛、原毛。異なる条件に対応できる知識と技術が必要になる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Dyeing Cabinet (13Kg)、Extractor (脱水機)、Iron Mangle (しわ伸ばし機)、薪、釜		
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) ネパールフェアトレードグループの責任者 (Association for Craft Producersのダイレクター) 各NGO団体の染色担当者	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 レベルは各団体によってまちまち。短期間の研修等は受けているものの全体的に技術は高くない。	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、JOCV2名 (手工芸、織物) の他に、ピースコー (マーケティング) やVSO (デザイン) も活動中。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (温帯) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (0~35℃位) 任地の人口 (100万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年7月23日

調査者名：小川 久美子

要請番号 (046 - 03 - 1 - 01)				
国名	職種名	区分	派遣希望時期	
フィリピン	(日本語) 染色 (職種コード 263)	●新規	1 16年度1次隊	
	(現地公用語) Dyeing	○交替	2 16年度2次隊	
		1代目	3 16年度3次隊	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Department of Trade and Industry			
	2) 勤務先名 (日本語) ボホール州事務所 (現地公用語) Department of Trade and Industry- Bohol Provincial Office			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から Km ボホール州タグピララン 交通手段 (飛行機) で 1時間			
	4) 事業内容及び予算 貿易産業省ボホール州事務所の機織りプロジェクトは、農村開発と農民の収入向上のため、現在州内の Inaganga, Tubigon, Calapeの3つのサイトの特に女性グループを中心に行われている。同プロジェクトにかかる予算は約50万ペソ (1ペソ約2.3円)。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、ヤシ科の植物から取られる地元の繊維、Raffia Fiberを使用した織物プロジェクトが、同省のイニシアチブのもと進行中である。織物は同地における伝統業であるため、機織り技術は特に問題はない。しかしながら、染色技術がまだ未熟なため、染めむら等の問題からバイヤーからクレームが付き、商品が返品される等するため、これを改善すべく、染色技術の向上を目指し、隊員の派遣要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Technical Advisor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は、地元の繊維 (Raffia Fiber) を使用した織物において、上記3つのプロジェクトサイトを巡回しながら、特に染色面から協力をを行う。具体的には 1) 染色むらをなくす技術協力 2) 染色の安定化/標準化を図る技術協力 3) 染色の技術者の育成、トレーニングの実施 4) 地元の材料や自然の材料を活かした染色技術の開発 この他に、機織りや織物デザイン等の基礎的知識があることが望まれている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所スペース、コンピュータ、データベース			
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例: 30歳代)) プロジェクトマネジャー 男性、40歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 機織りグループの女性 (20~60歳代)	
	7) 訓練すべき言語 (英語*/ビサヤ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところ特になし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 小型自動二輪以上 実務経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月~5月 雨期 6月~10月 ・気温 (22~34℃位) 任地の人口 (8万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成15年4月20日

調査者名：豊岡しのぶ カルメン＝ルッツ

要請番号 (334 - 03 - 0 - 10)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エルサルバドル	(日本語) 染色 (職種コード 263)	●新規	1 16年度1次隊
	(現地公用語) TINTURA	○交替	2 16年度2次隊
		1 代目	3 16年度3次隊

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 米州農業協力機構 (現地公用語) Instituto Interamericano de Cooperación para la Agricultura (IICA)
	2) 勤務先名 (日本語) 同上 (現地公用語)
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンサルバドル市) から Km ラリベルタ県サンタテクラ市 交通手段 (バス) で 0.5 時間
	4) 事業内容及び予算 配属先はアメリカ大陸全体の農業に関する調査研究を業務とし、事務所を構える各国に対して農業分野の技術協力、助言等も行っている。2003年のエルサルバドル事務所の予算は399,844ドル。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国は植民地期には世界的な藍産地であったが、化学染料の普及で生産が激減した歴史を持つ。そのため藍染め技術の復興を目的に染色隊員を西部地域に派遣し、栽培、染色人口の増加に与してきた。現在政府は天然染料としての将来性に鑑み藍生産を推進しており、JICAは栽培中心地である東部の開発調査の一環でパイロットプロジェクトを実施、小規模生産者への藍栽培から染色製品商品化までの一貫した生産プロセスに協力している。東部と配属先の存する中部での染色技術の普及・向上のために、隊員を要請する。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 藍染コーディネータ (現地公用語) COORDINADOR(A) DEL AÑIL	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先の工房および東部の各地方において、染色指導とその立案を行う。対象者は主に 1) 染色技術を普及するため講習を受ける地方の人々、2) 上記プロジェクト (プロジェクトは03年度に終了するが、その後も指導が必要) における生産者である。染色技術、絞り染、ろうけつ染、型染の技術は必須だが、藍に関する総合的な助言が求められることがあるため、藍染料抽出の知識があると有益である。活動にあたっては西部のカサブランカ遺跡公園に配属の染色隊員や藍に関わる諸機関との積極的な連携が望まれる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グアテマラ在住のJICA短期専門家が染色の講習を行った (02年8月～03年1月) が、その際配属先内に藍染め工房が設置された。染色用具は一式揃っており、隊員はこの設備を主に用いて活動する。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、地位、年齢層 (例:30歳代)) 藍工房コーディネーター (20歳代、女性)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は初心者からプロまで幅広い。
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 配属先では上記JICA短期専門家が活動した。国際機関のため、様々な国籍の職員が業務に携わる。また上記遺跡公園には染色隊員 (3代目が12月赴任予定) が派遣されており、藍の栽培、抽出にはドイツのGTZが関わっている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 3 年程度 指導経験
----	--

生活	生活環境：気候 (サバナ気候) 乾期 11 月～ 4 月 雨期 5 月～ 10 月 ・気温 (15~32 ℃位) 任地の人口 (20万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 不足)
----	--

jica

